

大臣官房統計情報部  
人口動態・保健統計課 月報調整係  
(担当・内線) 課長 安部 (7461)  
課長補佐 神保 (7475)  
担当係 (7476)  
(電話代表) 03(5253)1111  
(F A X) 03(3595)1670

## 平成20年 人口動態統計月報年計(概数)の概況

### 目次

	頁
<b>調査の概要</b> .....	1
<b>結果の概要</b>	
<b>1 結果の要約</b> .....	2
<b>2 出生</b>	
(1) 出生数 .....	4
(2) 合計特殊出生率 .....	6
<b>3 死亡</b>	
(1) 死亡数・死亡率 .....	8
(2) 死因 .....	10
<b>4 婚姻</b> .....	14
<b>5 離婚</b> .....	16
<b>統計表</b>	
第1表 人口動態総覧の年次推移 .....	20
第2表 人口動態総覧(率)の年次推移 .....	24
第3表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別 .....	28
第4表 出生数の年次推移, 出生順位別 .....	28
第5表 死亡率(人口10万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別 .....	29
第6表 死亡数・死亡率(人口10万対), 死因簡単分類別 .....	32
第7表 死因順位(1~5位)別死亡数・死亡率(人口10万対), 性・年齢(5歳階級)別 .....	36
第8表 人口動態総覧, 都道府県(18大都市再掲)別 .....	42
第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(18大都市再掲)別 .....	44
第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対), 都道府県(18大都市再掲)別 .....	46
<b>参 考</b>	
合計特殊出生率について .....	48
人口動態総覧(率)の国際比較 .....	52
分母に用いた人口 .....	52

# 調 査 の 概 要

- 1 調査の目的 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では平成20年に日本において発生した日本人の事象を客体とした。
- 3 調査の期間 平成20年1月1日～平成20年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統
 

市区町村	-----	保 健 所	-----	都 道 府 県	-----	厚生労働省
		保健所を 設置する市				
				特別区		
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

## <利用上の注意>

### 1 印刷公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

<p>人口動態統計速報 数値：調査票を作成した数</p> <p>集計客体：日本における日本人及び外国人、並びに外国における日本人 (いずれも前年以前発生のものを含む)</p> <p>公表：毎月（調査月の約2か月後）</p>	<p>人口動態統計月報 数値：概数</p> <p>集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く)</p> <p>公表：毎月（調査月の約5か月後）</p> <p>※：毎年（年間合計） (調査年の翌年6月)</p>	<p>人口動態統計年報 数値：確定数（概数に修正を加えたもの）</p> <p>集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、外国における日本人及び前年以前発生ものは別掲)</p> <p>公表：毎年（調査年の翌年9月）</p>
---	--	---

※本概況は中央の破線の部分である。

### 2 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のありえない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適切な場合	…
比率が微小（0.05, 0.00005未満）の場合	0.0, 0.0000
減少数（率）の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。

### 3 用語の説明

- 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 新生児死亡：生後4週未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
- 合計特殊出生率：その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人（期間合計）の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数（特殊出生率）に相当する。（実際に1人の女性が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。）

- 4 この概況で使用した数値は、平成19年以前は確定数である。
- 5 昭和47年以前は沖縄県を含まない数値である。昭和19～21年は資料不備のため省略した。
- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

# 結果の概要

## 1 結果の要約

### (1) 出生数は増加

出生数は109万1150人で、前年の108万9818人より1332人増加し、出生率（人口千対）は8.7で、前年の8.6を上回った。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、20～24歳、25～29歳、30～34歳では前年に引き続き減少する一方で、35歳以上の各階級では前年に引き続き増加した。

また、出生順位別にみると、第1子、第2子は減少したが、第3子以上は増加した。

### (2) 死亡数は増加

死亡数は114万2467人で、前年の110万8334人より3万4133人増加し、死亡率（人口千対）は9.1で、前年の8.8を上回った。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患、第3位は脳血管疾患となっている。全死亡者に占める割合はそれぞれ、30.0%、15.9%、11.1%であり、死亡者のおよそ3人に1人は悪性新生物で死亡したことになる。

### (3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△5万1317人で、前年の△1万8516人より3万2801人減少し、自然増減率（人口千対）は△0.4で、前年の△0.1を下回り、2年連続でマイナスとなった。

出生数が死亡数を下回った県は38道府県であり、出生数が死亡数を上回った県は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、滋賀県、大阪府、福岡県、沖縄県の9都府県となっている。

### (4) 死産数は減少

死産数は2万8182胎で、前年の2万9313胎より1131胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は25.2で、前年の26.2を下回った。死産率のうち、自然死産率は11.3で、前年の11.7を下回った。人工死産率は13.9で、前年の14.5を下回っており、低下幅は自然死産率より大きい。

## (5) 婚姻件数は増加

婚姻件数は72万6113組で、前年の71万9822組より6291組増加し、婚姻率（人口千対）は5.8で前年の5.7を上回った。

平均初婚年齢は夫30.2歳、妻28.5歳で、夫は前年より0.1歳、妻は前年より0.2歳上昇している。

## (6) 離婚件数は減少

離婚件数は25万1147組で、前年の25万4832組より3685組減少し、離婚率（人口千対）は1.99で、前年の2.02を下回った。

表1 人口動態総覧

	実 数			率		平均発生間隔	
	平成20年	平成19年	対前年増減	平成20年	平成19年	平成20年	平成19年
出 生	1 091 150	1 089 818	1 332	8.7	8.6	分 秒	分 秒
死 亡	1 142 467	1 108 334	34 133	9.1	8.8	29"	29"
乳児死亡	2 798	2 828	△ 30	2.6	2.6	188' 20"	185' 51"
新生児死亡	1 331	1 434	△ 103	1.2	1.3	395' 58"	366' 32"
自 然 増 減	△ 51 317	△ 18 516	△ 32 801	△ 0.4	△ 0.1	…	…
死 産	28 182	29 313	△ 1 131	25.2	26.2	18' 42"	17' 56"
自 然 死 産	12 626	13 107	△ 481	11.3	11.7	41' 45"	40' 6"
人 工 死 産	15 556	16 206	△ 650	13.9	14.5	33' 53"	32' 26"
周 産 期 死 亡	4 721	4 906	△ 185	4.3	4.5	111' 38"	107' 8"
妊娠満22週 以後の死産	3 752	3 854	△ 102	3.4	3.5	140' 28"	136' 23"
早期新生児 死 亡	969	1 052	△ 83	0.9	1.0	543' 54"	499' 37"
婚 姻	726 113	719 822	6 291	5.8	5.7	44"	44"
離 婚	251 147	254 832	△ 3 685	1.99	2.02	2' 6"	2' 4"

	平成20年	平成19年
合計特殊出生率	1.37	1.34

注：出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対。乳児・新生児・早期新生児死亡率は出生千対。死産率は出産（出生＋死産）千対。周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

## 2 出生

### (1) 出生数

平成20年の出生数は109万1150人で、前年の108万9818人より1332人増加した。

第1次ベビーブーム期(昭和22～24年)に生まれた女性が出産したことにより、昭和46～49年には第2次ベビーブームとなり、1年間に200万人を超える出生数であった。昭和50年以降は毎年減少し続け、平成4年以降は増加と減少を繰り返しながら、ゆるやかな減少傾向であったが、平成13年から5年連続で減少、平成18年は6年ぶりに増加したが、平成19年は再び減少し、平成20年は増加した。(図1)

出生率(人口千対)は8.7で、前年の8.6を上回った。

出生数を母の年齢(5歳階級)別にみると、平成20年は、15～19歳では前年より増加、20～24歳、25～29歳、30～34歳では減少したが、35歳以上の各階級では増加となった。

(表2-1)

出生順位別にみると、いずれの出生順位についても平成13年から5年連続で減少したが、平成18年には6年ぶりに増加した。平成19年及び平成20年は、第1子、第2子は減少する一方で、第3子以上は増加した。(表2-2)

第1子出生時の母の平均年齢は上昇傾向にあり、平成20年は29.5歳である。(表3)

図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

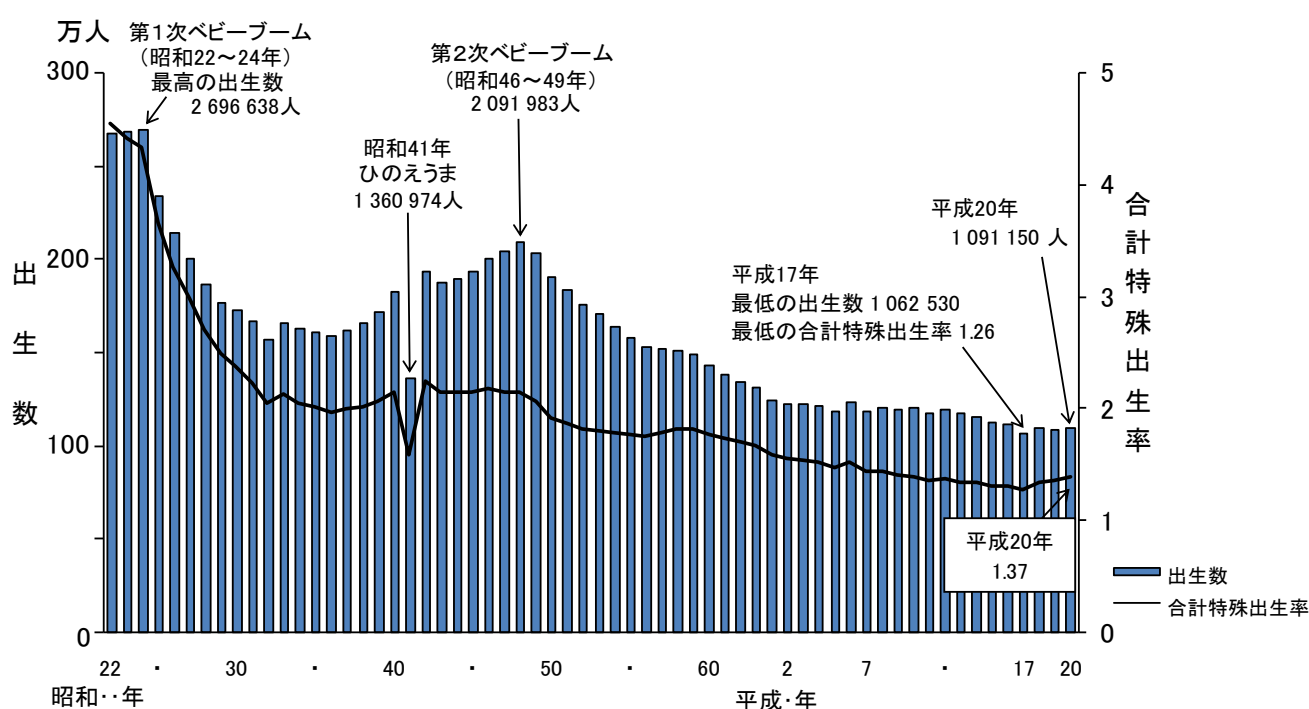


表 2 - 1 母の年齢（5歳階級）別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出生数				対前年増減		
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	18年-17年	19年-18年	20年-19年
総数	1 062 530	1 092 674	1 089 818	1 091 150	30 144	△ 2 856	1 332
～14歳	42	41	39	38	△ 1	△ 2	△ 1
15～19	16 531	15 933	15 211	15 427	△ 598	△ 722	216
20～24	128 135	130 230	126 180	124 690	2 095	△ 4 050	△ 1 490
25～29	339 328	335 771	324 041	317 749	△ 3 557	△ 11 730	△ 6 292
30～34	404 700	417 776	412 611	404 769	13 076	△ 5 165	△ 7 842
35～39	153 440	170 775	186 568	200 328	17 335	15 793	13 760
40～44	19 750	21 608	24 553	27 523	1 858	2 945	2 970
45～49	564	522	590	594	△ 42	68	4
50歳以上	34	9	19	24	△ 25	10	5

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表 2 - 2 出生順位別にみた出生数の年次推移

出生順位	出生数				対前年増減		
	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	18年-17年	19年-18年	20年-19年
総数	1 062 530	1 092 674	1 089 818	1 091 150	30 144	△ 2 856	1 332
第1子	512 412	524 581	519 767	517 721	12 169	△ 4 814	△ 2 046
第2子	399 307	408 531	403 656	402 149	9 224	△ 4 875	△ 1 507
第3子以上	150 811	159 562	166 395	171 280	8 751	6 833	4 885

表 3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和40年	50	60	平成7年	17	18	19	20
平均年齢	25.7	25.7	26.7	27.5	29.1	29.2	29.4	29.5

## (2) 合計特殊出生率

平成 20 年の合計特殊出生率は 1.37 で、前年の 1.34 を上回った。

昭和 40 年代は、第 2 次ベビーブーム期（昭和 46～49 年）を含めほぼ 2.1 台で推移し、昭和 50 年に 2.00 を下回ってからは低下傾向が続いたが、平成 18 年に 6 年ぶりに上昇してからは 3 年連続の上昇となった。（統計表第 2 表、図 2）

年齢（5 歳階級）別に内訳をみると、全階級で前年より上昇し、最も合計特殊出生率が高いのは、30～34 歳となっている。（表 4-1、図 2）

出生順位別にみると、いずれも前年に引き続き上昇した。（表 4-2）

都道府県別にみると、沖縄県（1.78）、宮崎県（1.60）、鹿児島県（1.59）、熊本県（1.58）等が高く、東京都（1.09）、北海道（1.20）、京都府（1.22）等大都市を含む地域が低くなっている。（表 5、図 3）

**表 4-1 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）**

年 齢	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和50年	60	平成7年	17	18	19	20	18年-17年	19年-18年	20年-19年
総 数	1.91	1.76	1.42	1.26	1.32	1.34	1.37	0.06	0.02	0.03
15～19 歳	0.0205	0.0229	0.0185	0.0253	0.0250	0.0246	0.0256	△ 0.0003	△ 0.0004	0.0010
20～24	0.5128	0.3173	0.2022	0.1823	0.1871	0.1831	0.1847	0.0048	△ 0.0040	0.0016
25～29	0.9331	0.8897	0.5880	0.4228	0.4353	0.4341	0.4378	0.0125	△ 0.0012	0.0037
30～34	0.3569	0.4397	0.4677	0.4285	0.4516	0.4614	0.4718	0.0231	0.0098	0.0104
35～39	0.0751	0.0846	0.1311	0.1761	0.1886	0.2025	0.2132	0.0125	0.0139	0.0107
40～44	0.0106	0.0094	0.0148	0.0242	0.0286	0.0305	0.0329	0.0044	0.0019	0.0024
45～49	0.0004	0.0003	0.0004	0.0008	0.0007	0.0008	0.0008	△ 0.0001	0.0001	0.0000

注：年齢階級別の数値は各歳別出生率を合計したものであり、15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

**表 4-2 出生順位別にみた合計特殊出生率の年次推移**

出生順位	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和50年	60	平成7年	17	18	19	20	18年-17年	19年-18年	20年-19年
総 数	1.91	1.76	1.42	1.26	1.32	1.34	1.37	0.06	0.02	0.03
第 1 子	0.8622	0.7611	0.6607	0.6240	0.6518	0.6590	0.6712	0.0278	0.0072	0.0122
第 2 子	0.7595	0.6950	0.5209	0.4643	0.4820	0.4847	0.4933	0.0177	0.0027	0.0086
第 3 子以上	0.2876	0.3078	0.2410	0.1717	0.1831	0.1933	0.2023	0.0114	0.0102	0.0090

図2 合計特殊出生率の年次推移（年齢階級別内訳）

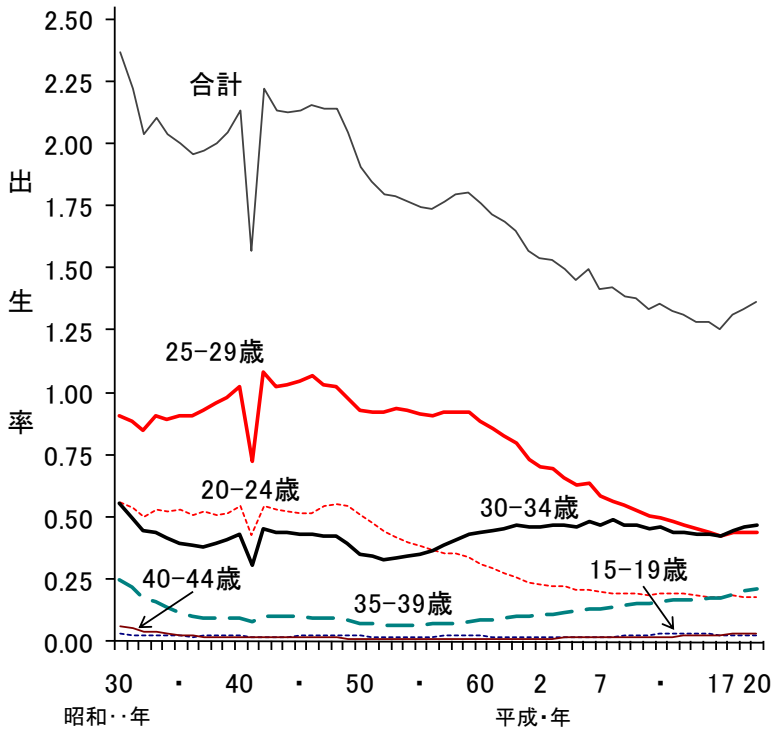
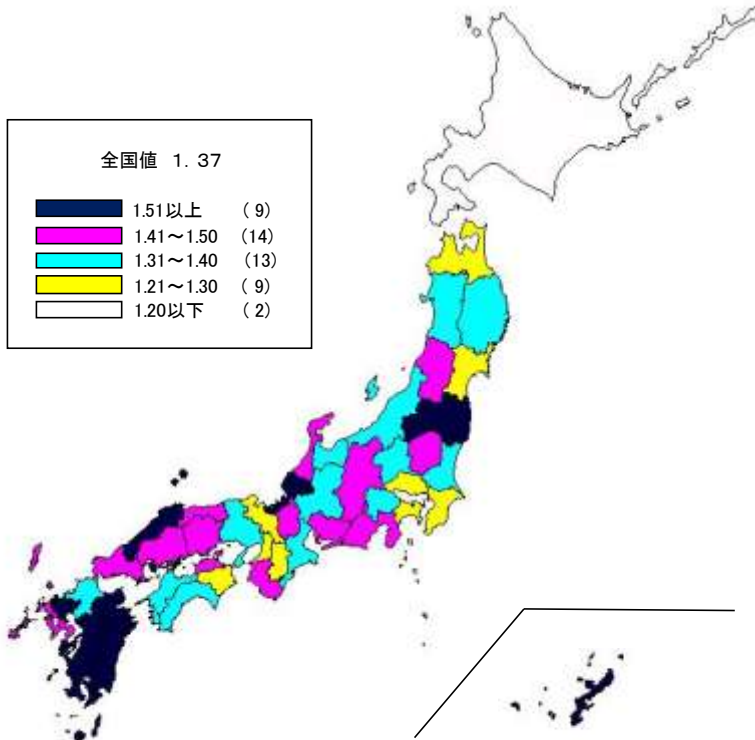


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	平成20年	平成19年
全 国	1.37	1.34
北 海 道	1.20	1.19
青 森	1.30	1.28
岩 手	1.39	1.39
宮 城	1.29	1.27
秋 田	1.32	1.31
山 形	1.44	1.42
福 島	1.52	1.49
茨 城	1.37	1.35
栃 木	1.42	1.39
群 馬	1.40	1.36
埼 玉	1.28	1.26
千 葉	1.29	1.25
東 京	1.09	1.05
神 奈 川	1.27	1.25
新 潟	1.37	1.37
富 山	1.38	1.34
石 川	1.41	1.40
福 井	1.54	1.52
山 梨	1.35	1.35
長 野	1.45	1.47
岐 阜	1.35	1.34
静 岡	1.44	1.44
愛 知	1.43	1.38
三 重	1.38	1.37
滋 賀	1.45	1.42
京 都	1.22	1.18
大 阪	1.28	1.24
兵 庫	1.34	1.30
奈 良	1.22	1.22
和 歌 山	1.41	1.34
鳥 取	1.43	1.47
島 根	1.51	1.53
岡 山	1.43	1.41
広 島	1.45	1.43
山 口	1.43	1.42
徳 島	1.30	1.30
香 川	1.47	1.48
愛 媛	1.40	1.40
高 知	1.36	1.31
福 岡	1.37	1.34
佐 賀	1.55	1.51
長 崎	1.50	1.48
熊 本	1.58	1.54
大 分	1.53	1.47
宮 崎	1.60	1.59
鹿 児 島	1.59	1.54
沖 縄	1.78	1.75

図3 都道府県別合計特殊出生率（平成20年）



注：分母に用いた人口は、全国は各歳別日本人人口、都道府県は5歳階級別総人口。



### 3 死亡

#### (1) 死亡数・死亡率

平成20年の死亡数は114万2467人で、前年の110万8334人より3万4133人増加し、死亡率（人口千対）は9.1で前年の8.8を上回った。

昭和30年以降は70万人前後で推移していたが、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成2年以降は80万人台、平成7年以降にはほぼ90万人台となり、平成15年からは100万人をこえ、平成19年からは110万人台となっている。

昭和50年代後半から75歳以上の高齢者の死亡が増加しており、平成20年では死亡数の約3分の2を占めている。（図4）

年齢（5歳階級）別に死亡率（人口10万対）をみると、80歳未満のほとんどの年齢階級で前年より低下している。（表6-1）

死亡率性比（男の死亡率/女の死亡率×100）を年齢（5歳階級）別にみると、全年齢階級で100以上となっており、男の死亡率が高いことを示している。また、50～54歳から75～79歳の各年齢階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている。（表6-2）

図4 死亡数及び死亡率の年次推移

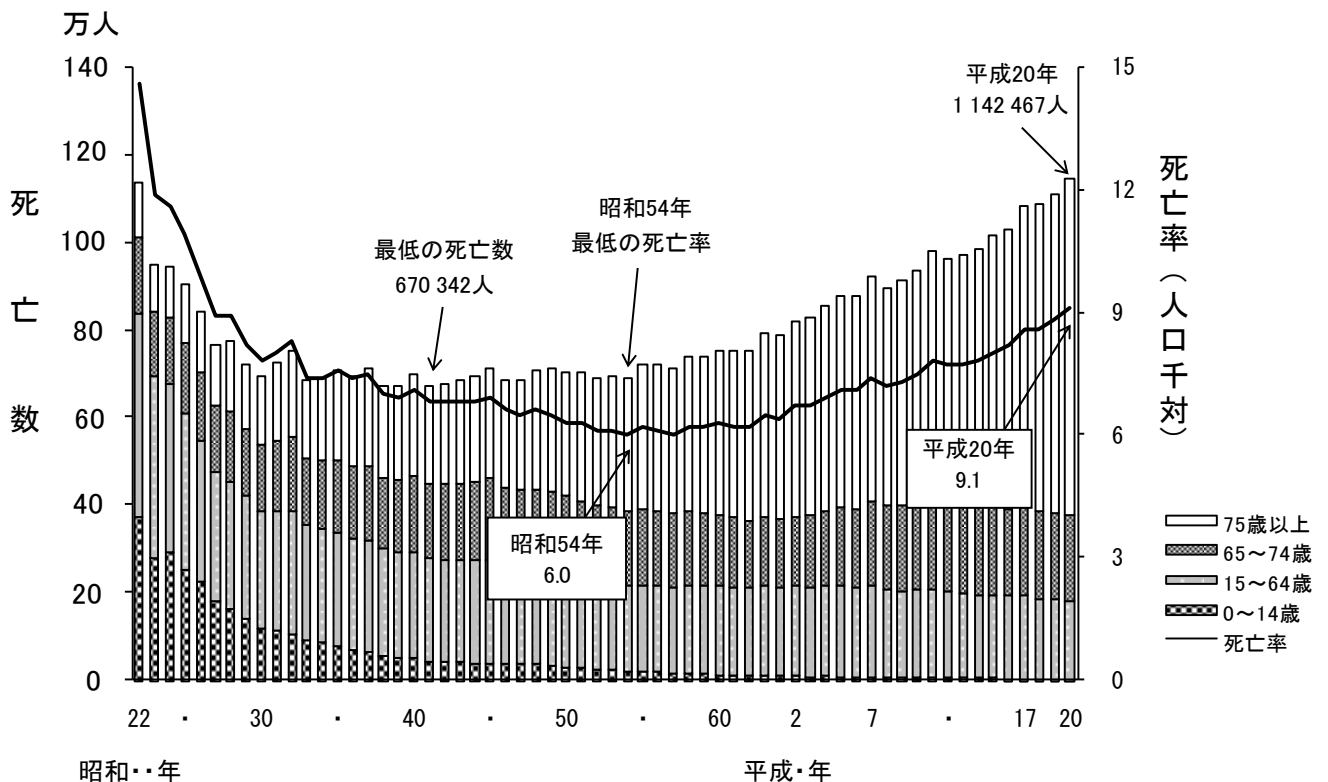


表6-1 年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

年齢階級	死亡数			死亡率		
	平成20年	平成19年	対前年増減	平成20年	平成19年	対前年増減
総数	1 142 467	1 108 334	34 133	907.1	879.0	28.1
0～4歳	3 747	3 809	△ 62	70.1	70.8	△ 0.7
5～9	558	552	6	9.7	9.5	0.2
10～14	516	534	△ 18	8.7	9.0	△ 0.3
15～19	1 621	1 599	22	26.7	25.8	0.9
20～24	2 976	3 049	△ 73	43.3	43.4	△ 0.1
25～29	3 618	3 641	△ 23	49.0	48.2	0.8
30～34	5 281	5 410	△ 129	60.1	59.1	1.0
35～39	7 688	7 679	9	81.6	83.1	△ 1.5
40～44	10 029	10 064	△ 35	121.6	124.8	△ 3.2
45～49	14 672	14 966	△ 294	191.5	196.4	△ 4.9
50～54	23 320	24 562	△ 1 242	301.6	308.5	△ 6.9
55～59	46 144	49 777	△ 3 633	472.6	480.5	△ 7.9
60～64	60 765	58 505	2 260	682.6	694.9	△ 12.3
65～69	80 494	80 094	400	1 006.3	1 027.2	△ 20.9
70～74	115 782	116 667	△ 885	1 671.5	1 692.5	△ 21.0
75～79	163 360	159 772	3 588	2 873.5	2 881.4	△ 7.9
80～84	199 015	188 314	10 701	4 921.2	4 890.0	31.2
85～89	183 117	173 407	9 710	8 458.1	8 487.9	△ 29.8
90～94	140 595	134 751	5 844	14 783.9	14 583.4	200.5
95～99	64 766	58 983	5 783	22 724.9	22 685.8	39.1
100歳以上	13 838	11 678	2 160	33 751.2	33 365.7	385.5

注：総数には年齢不詳を含む。

表6-2 性・年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）・死亡率性比（平成20年）

年齢階級	死亡数		死亡率		死亡率性比
	男	女	男	女	
総数	608 737	533 730	991.0	827.2	119.8
0～4歳	2 014	1 733	73.5	66.4	110.7
5～9	319	239	10.8	8.6	125.6
10～14	330	186	10.9	6.4	170.3
15～19	1 063	558	34.1	18.9	180.4
20～24	2 054	922	58.1	27.7	209.7
25～29	2 443	1 175	64.9	32.5	199.7
30～34	3 453	1 828	77.3	42.3	182.7
35～39	4 962	2 726	103.9	58.7	177.0
40～44	6 573	3 456	157.7	84.7	186.2
45～49	9 684	4 988	251.3	131.0	191.8
50～54	15 636	7 684	404.9	198.6	203.9
55～59	31 803	14 341	658.7	290.5	226.7
60～64	42 472	18 293	977.5	401.4	243.5
65～69	55 671	24 823	1 455.5	594.7	244.7
70～74	76 716	39 066	2 398.1	1 047.9	228.8
75～79	102 742	60 618	4 169.7	1 882.0	221.6
80～84	109 985	89 030	7 041.3	3 587.0	196.3
85～89	76 243	106 874	11 857.4	7 021.9	168.9
90～94	46 121	94 474	19 626.0	13 194.7	148.7
95～99	15 610	49 156	28 381.8	21 279.7	133.4
100歳以上	2 381	11 457	39 683.3	32 734.3	121.2

注：1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 死亡率性比＝男の死亡率/女の死亡率×100

## (2) 死因

### ① 死因順位

平成 20 年の死亡数・死亡率（人口 10 万対）を死因順位別にみると、第 1 位は悪性新生物で 34 万 2849 人、272.2、第 2 位は心疾患 18 万 1822 人、144.4、第 3 位は脳血管疾患 12 万 6944 人、100.8 となっている。（表 7）

主な死因の年次推移をみると、悪性新生物は、一貫して上昇を続け、昭和 56 年以降死因順位第 1 位となり、平成 20 年の全死亡者に占める割合は 30.0%となっている。全死亡者のおよそ 3 人に 1 人は悪性新生物で死亡したことになる。

心疾患は、昭和 60 年に脳血管疾患にかわり第 2 位となり、その後も死亡数・死亡率ともに上昇傾向を示している。平成 20 年の全死亡者に占める割合は 15.9%となっている。

脳血管疾患は、昭和 26 年に結核にかわって第 1 位となったが、昭和 45 年をピークに低下しはじめ、昭和 56 年には悪性新生物にかわり第 2 位に、更に、昭和 60 年には心疾患にかわり第 3 位となりその後も死亡数・死亡率ともに低下を続けた。平成 20 年の全死亡者に占める割合は 11.1%となっている。（図 5、図 6）

図 5 主な死因別死亡数の割合（平成 20 年）

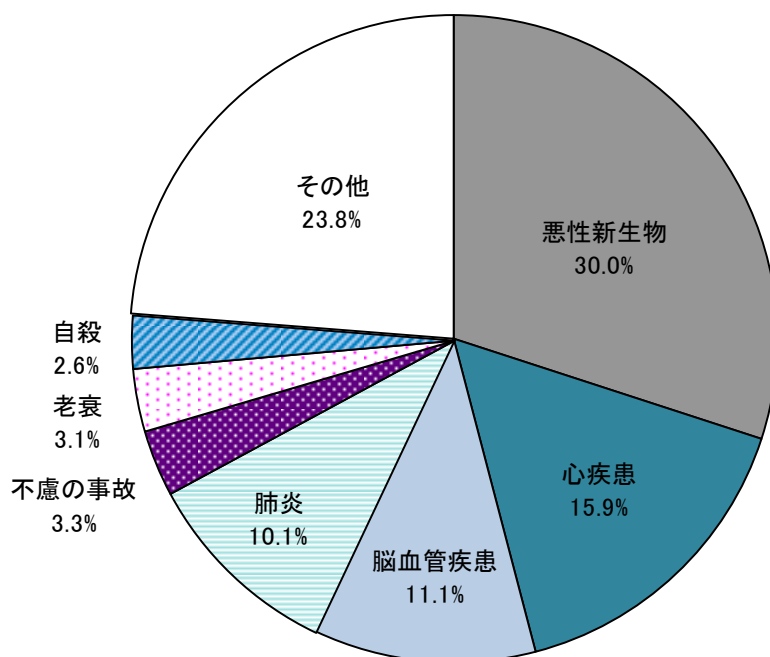
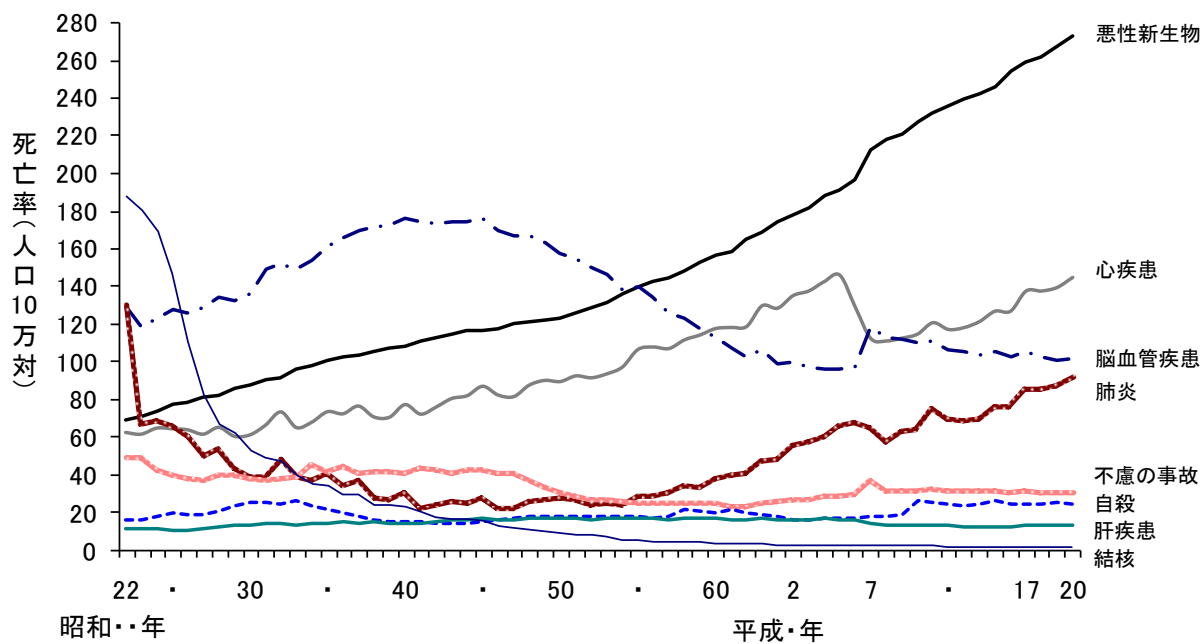


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	平成20年						平成19年	
	総 数		男		女		総 数	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
全 死 因	1 142 467	907.1	608 737	991.0	533 730	827.2	1 108 334	879.0
悪 性 新 生 物	(1) 342 849	272.2	(1) 206 287	335.8	(1) 136 562	211.6	(1) 336 468	266.9
心 疾 患	(2) 181 822	144.4	(2) 86 069	140.1	(2) 95 753	148.4	(2) 175 539	139.2
脳 血 管 疾 患	(3) 126 944	100.8	(4) 61 073	99.4	(3) 65 871	102.1	(3) 127 041	100.8
肺 炎	(4) 115 240	91.5	(3) 61 297	99.8	(4) 53 943	83.6	(4) 110 159	87.4
不 慮 の 事 故	(5) 38 030	30.2	(5) 22 754	37.0	(6) 15 276	23.7	(5) 37 966	30.1
老 衰	(6) 35 951	28.5	(10) 8 739	14.2	(5) 27 212	42.2	(7) 30 734	24.4
自 殺	(7) 30 197	24.0	(6) 21 523	35.0	(8) 8 674	13.4	(6) 30 827	24.4
腎 不 全	(8) 22 491	17.9	(9) 10 414	17.0	(7) 12 077	18.7	(8) 21 632	17.2
肝 疾 患	(9) 16 229	12.9	(8) 10 586	17.2	(11) 5 643	8.7	(9) 16 195	12.8
慢性閉塞性肺疾患	(10) 15 505	12.3	(7) 11 931	19.4	(16) 3 574	5.5	(10) 14 907	11.8

注：1）（ ）内の数字は死因順位を示す。  
 2）女の9位は「糖尿病」で死亡数は6 835、死亡率は10.6である。  
 3）女の10位は「大動脈瘤及び解離」で死亡数は6 013、死亡率は9.3である。  
 4）「結核」は死亡数が2 216、死亡率は1.8で第25位となっている。

図6 主な死因別にみた死亡率の年次推移



注：1）平成6・7年の心疾患の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。  
 2）平成7年の脳血管疾患の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。

## ② 年齢別死因

平成 20 年の死因を性・年齢（5 歳階級）別に構成割合でみると、5～14 歳では不慮の事故及び悪性新生物が、15～19 歳及び 20 歳代では不慮の事故及び自殺が多く、30 歳代、40 歳代では自殺及び悪性新生物が多い。40 歳代からは年齢が高くなるにしたがって、悪性新生物の占める割合が多くなり、男では 60 歳代で、女では 50 歳代でピークとなる。それ以降は男女とも心疾患、脳血管疾患、肺炎の占める割合が、年齢が高くなるとともに多くなっている。男では 90 歳以上 100 歳未満で肺炎が最も多く、女では 85 歳以上 100 歳未満で心疾患、男女とも 100 歳以上では老衰が最も多くなっている。（図 7-1）

また、減少を続ける 1 歳未満の乳児死亡数は 4 年連続で 3000 人を下回り、その死因別構成割合をみると、「先天奇形、変形及び染色体異常」の占める割合が多い。（図 7-2）

図 7-1 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（平成 20 年）

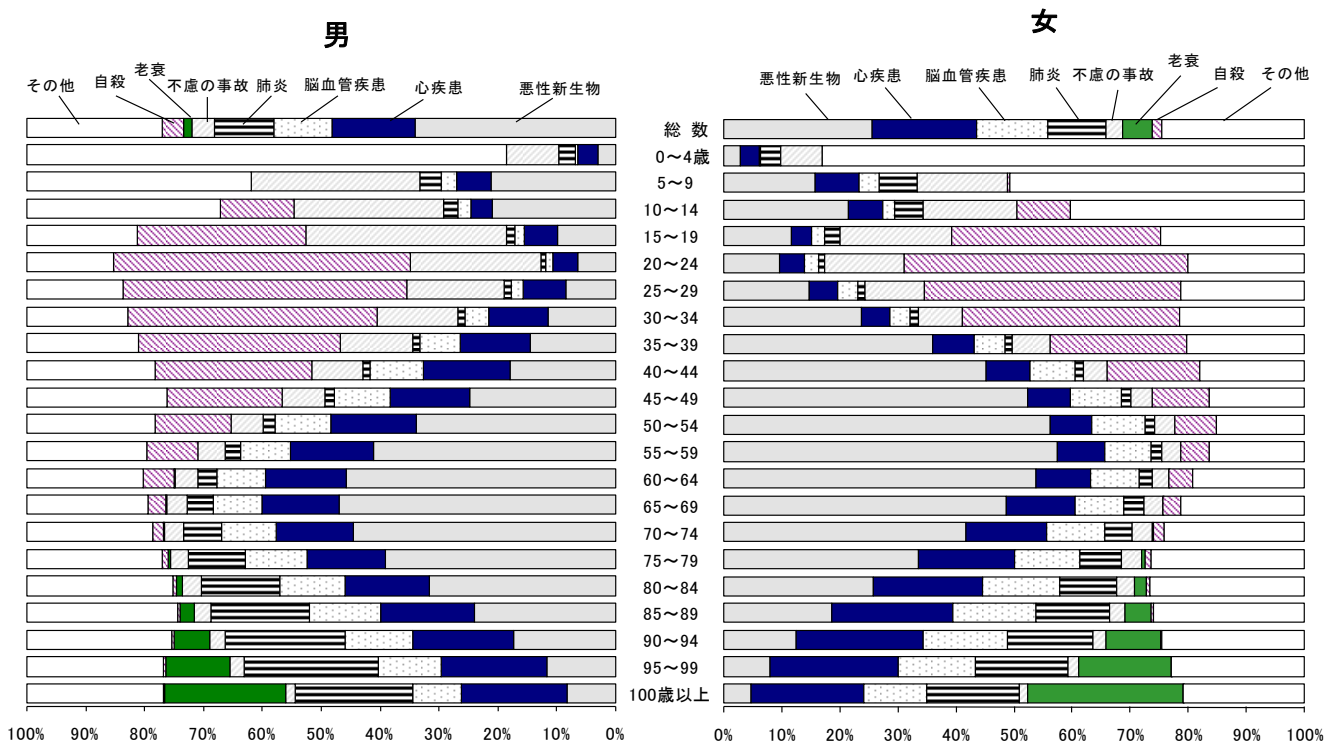
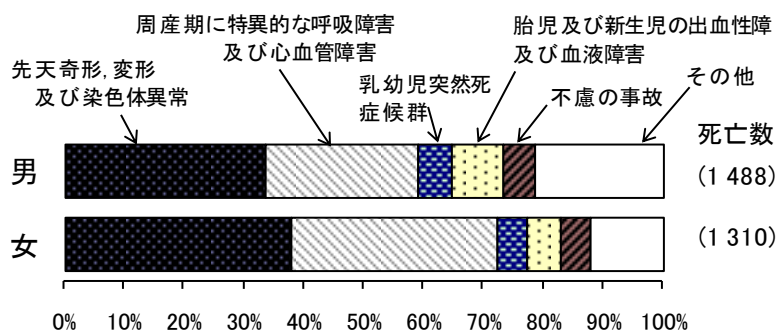


図 7-2 乳児死亡の主な死因の構成割合（平成 20 年）



### ③ 部位別にみた悪性新生物

悪性新生物について死亡数・死亡率を部位別にみると、男の「肺」は上昇傾向が著しく、平成5年に「胃」を上回って第1位となり、平成20年の死亡数は4万8612人、死亡率（人口10万対）は79.1となっている。

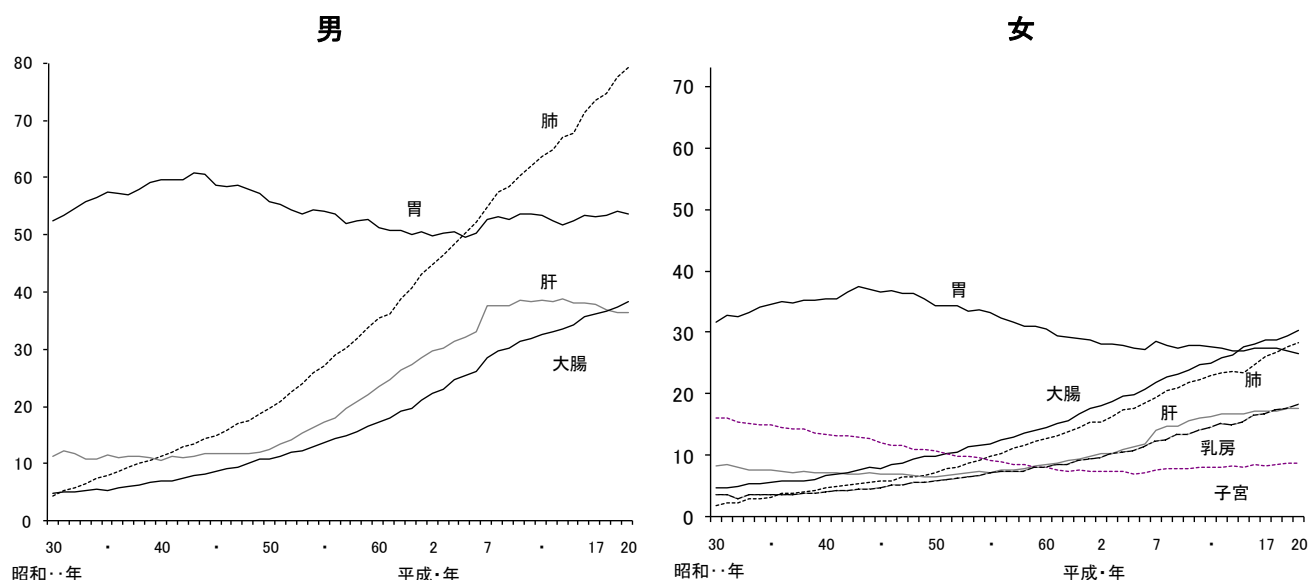
また、女の「大腸」と「肺」は上昇傾向が続いており、「大腸」は平成15年に「胃」を上回って第1位となり、平成20年の死亡数は1万9589人、死亡率（人口10万対）は30.4となっている。（表8、図8）

**表8 悪性新生物の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）**

部位	昭和40年	50	60	平成7年	17	18	19	20
男								
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	32 745	33 143	32 953
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	22 576	22 300	22 329
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	45 941	47 685	48 612
大腸	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	22 392	22 846	23 409
女								
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	17 670	17 454	17 182
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	11 086	11 299	11 331
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	17 314	17 923	18 235
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	11 177	11 323	11 795
子宮	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	5 513	5 622	5 703
大腸	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	18 664	19 013	19 589
男								
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	53.2	53.9	53.6
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	36.7	36.3	36.4
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	74.6	77.5	79.1
大腸	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	36.4	37.1	38.1
女								
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	27.4	27.0	26.6
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	17.2	17.5	17.6
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	26.8	27.8	28.3
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	17.3	17.5	18.3
子宮	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	8.5	8.7	8.8
大腸	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	28.9	29.4	30.4

注：大腸の悪性新生物は、結腸の悪性新生物と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物を示す。

**図8 悪性新生物の主な部位別死亡率（人口10万対）の年次推移**



## 4 婚姻

平成20年の婚姻件数は72万6113組で、前年の71万9822組より6291組増加し、婚姻率（人口千対）は5.8で前年の5.7を上回った。

婚姻件数は昭和40年代後半には100万組を超え、婚姻率（人口千対）も10.0以上で、婚姻ブームを呈した。その後は組数・率とも低下傾向となり、昭和63年以降は増加に転じ、平成5年以降は増減を繰り返しながらほぼ横ばいで推移していたが、平成14年から4年連続で減少した。平成18年に5年ぶりに増加し、平成19年は減少したが、平成20年は再び増加した。（図9）

初婚の妻の年齢（各歳）別婚姻件数の構成割合を10年ごとにみると、ピーク時の年齢が上昇するとともに、その年齢が占める割合は低下し、高い年齢の割合が増加している。また、年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）をみると、前年に比べ各年齢で上昇している。（表9、図10）

平成20年の平均初婚年齢は、夫30.2歳、妻28.5歳で、夫は前年より0.1歳、妻は前年より0.2歳上昇している。これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫は、熊本県、宮崎県で29.2歳、妻は福島県で27.4歳であり、最も高いのは夫・妻とも東京都で、夫31.5歳、妻29.6歳である。（表10-1、表10-2）

再婚の割合をみると、夫は18.7%で前年より0.1ポイント減少、妻は16.6%で前年より0.1ポイント増加している。（表11）

図9 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

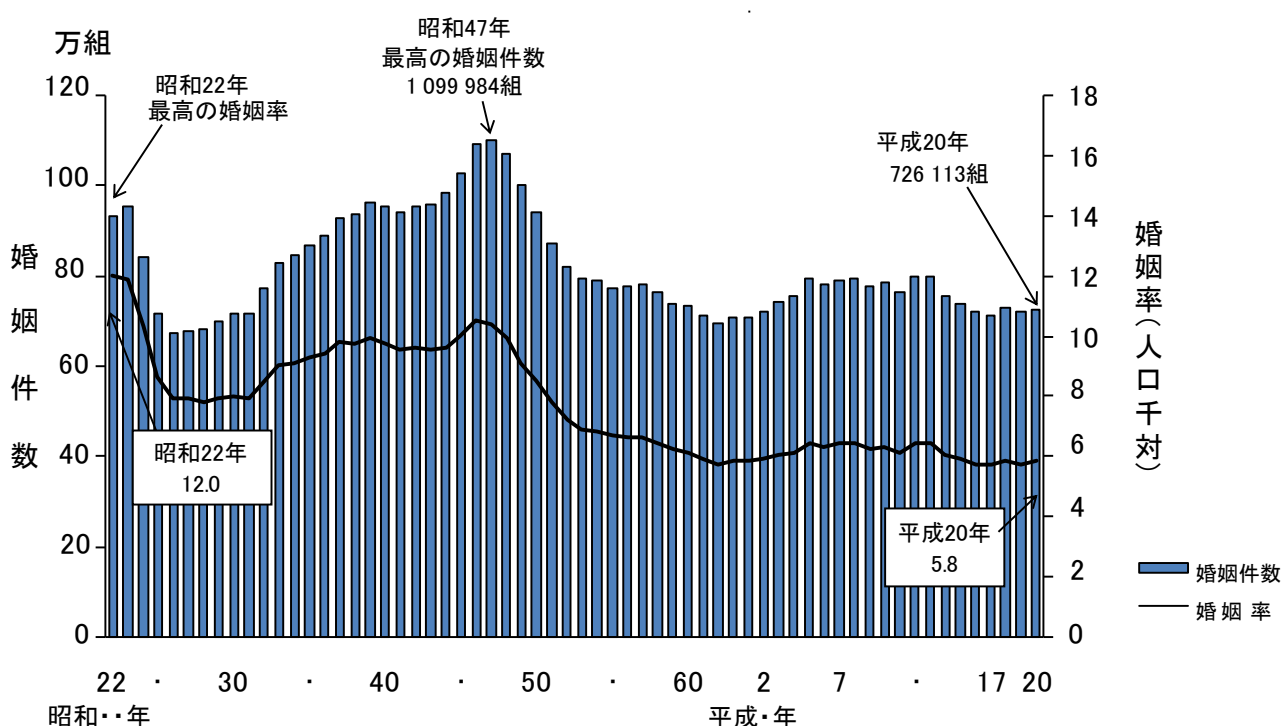
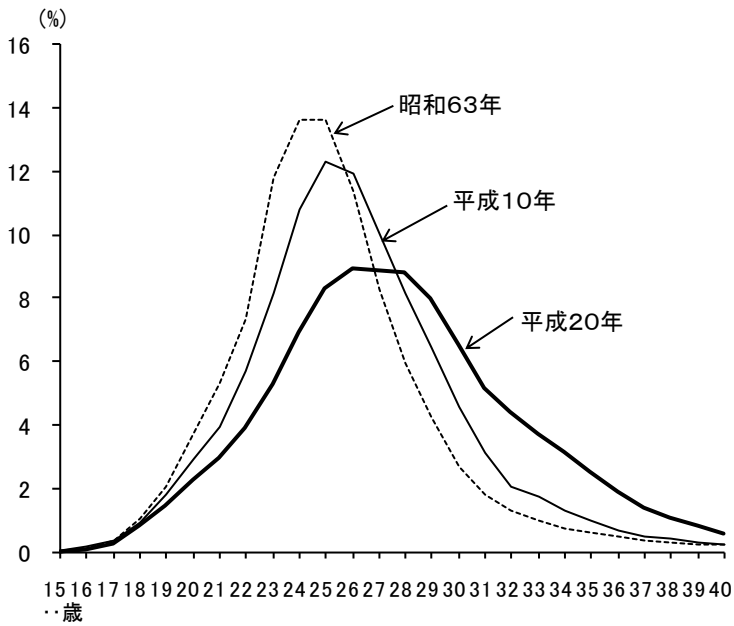


図10 初婚の妻の年齢（各歳）別婚姻件数の割合



注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表9 年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成 5 年	52.07	72.61	16.72	3.35
10	44.88	66.16	19.62	4.50
15	36.24	60.82	23.29	6.28
16	34.20	59.41	23.58	6.58
17	34.12	60.06	24.41	7.24
18	34.75	61.63	25.83	7.72
19	33.25	61.10	26.17	8.14
20	33.41	61.84	27.71	8.74

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表11 全婚姻件数に対する再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
昭和50年	9.1	7.5
55	10.8	9.5
60	12.2	10.8
平成 2年	13.4	11.7
7	13.2	11.6
12	15.0	13.4
17	18.2	16.0
18	18.8	16.3
19	18.8	16.5
20	18.7	16.6

表10-1 平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成 5年	28.4	26.1
10	28.6	26.7
15	29.4	27.6
18	30.0	28.2
19	30.1	28.3
20	30.2	28.5

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表10-2 都道府県別にみた平均初婚年齢

	平成20年	
都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	29.8	28.2
青森	29.8	27.9
岩手	29.8	27.8
宮城	30.0	28.1
秋田	29.8	28.0
山形	29.6	27.7
福島	29.3	27.4
茨城	30.1	28.1
栃木	29.9	28.0
群馬	30.1	28.2
埼玉県	30.7	28.7
千葉県	30.7	28.7
東京都	31.5	29.6
神奈川県	31.0	29.1
新潟	30.0	28.2
富山	30.3	28.3
石川	30.1	28.3
福井	29.7	27.9
山梨	30.7	28.6
長野	30.5	28.7
岐阜	29.9	28.0
静岡県	30.0	28.1
愛知県	30.1	28.2
三重	29.8	28.0
滋賀	29.9	28.1
京都府	30.3	28.7
大阪府	30.2	28.6
兵庫県	29.9	28.4
奈良	30.0	28.3
和歌山	29.5	27.7
鳥取	29.5	28.0
島根	29.8	27.9
岡山	29.5	27.8
広島	29.7	28.0
山口	29.5	27.8
徳島	29.5	28.0
香川	29.5	27.8
愛媛	29.4	27.7
高知	30.1	28.6
福岡	29.8	28.3
佐賀	29.3	27.9
長崎	29.5	28.1
熊本	29.2	27.8
大分	29.7	28.1
宮崎	29.2	27.7
鹿児島	29.5	27.9
沖縄	29.7	28.1

注：平成20年に結婚生活に入ったもの。



## 5 離婚

平成20年の離婚件数は25万1147組で、前年の25万4832組より3685組減少した。

離婚件数は昭和39年以降毎年増加し、昭和46年には10万組を超えた。その後も増加を続け、昭和58年をピークに減少に転じ、平成3年から再び増加していたが、平成15年から6年連続で減少している。(図11)

離婚率(人口千対)は1.99で、前年の2.02を下回った。(統計表第2表)

離婚件数を同居期間別にみると、15~20年では増加しているが、それ以外の同居期間では減少している。(表12、図12)

図11 離婚件数及び離婚率の年次推移

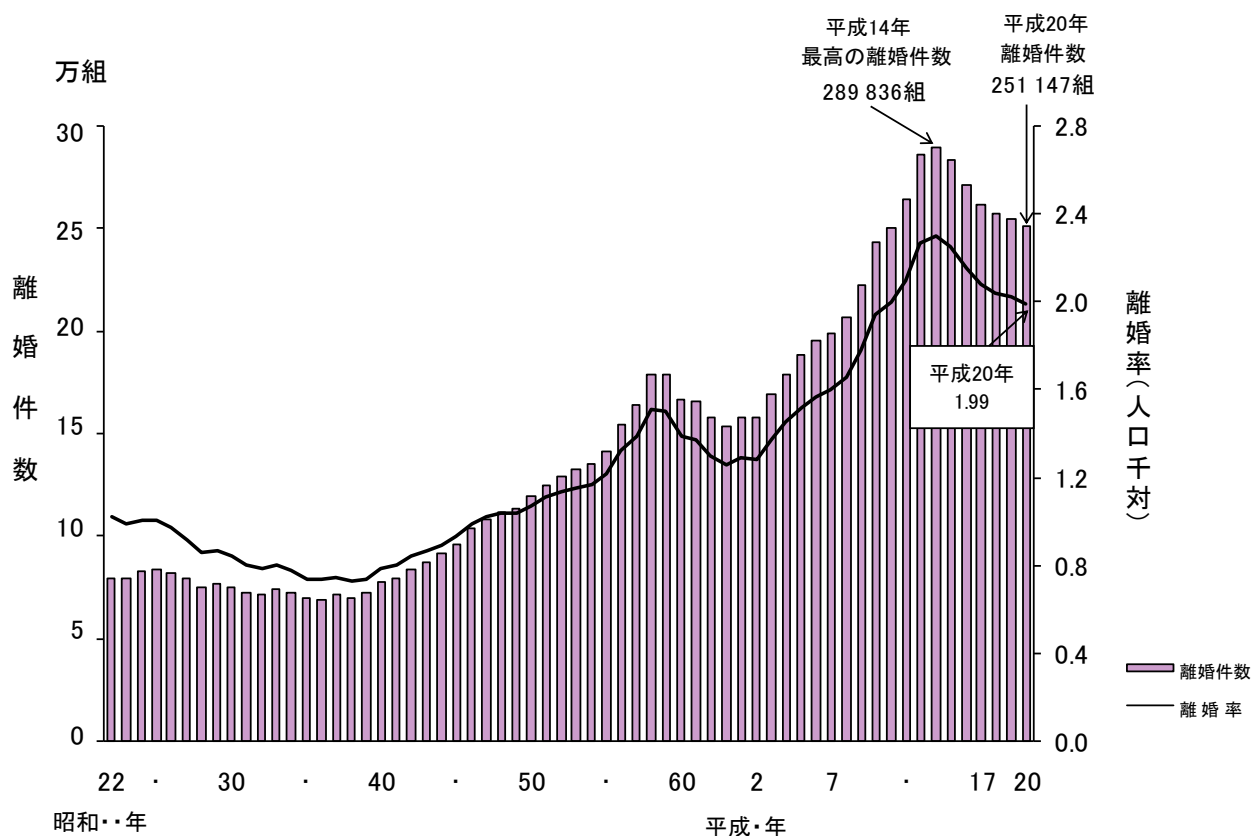
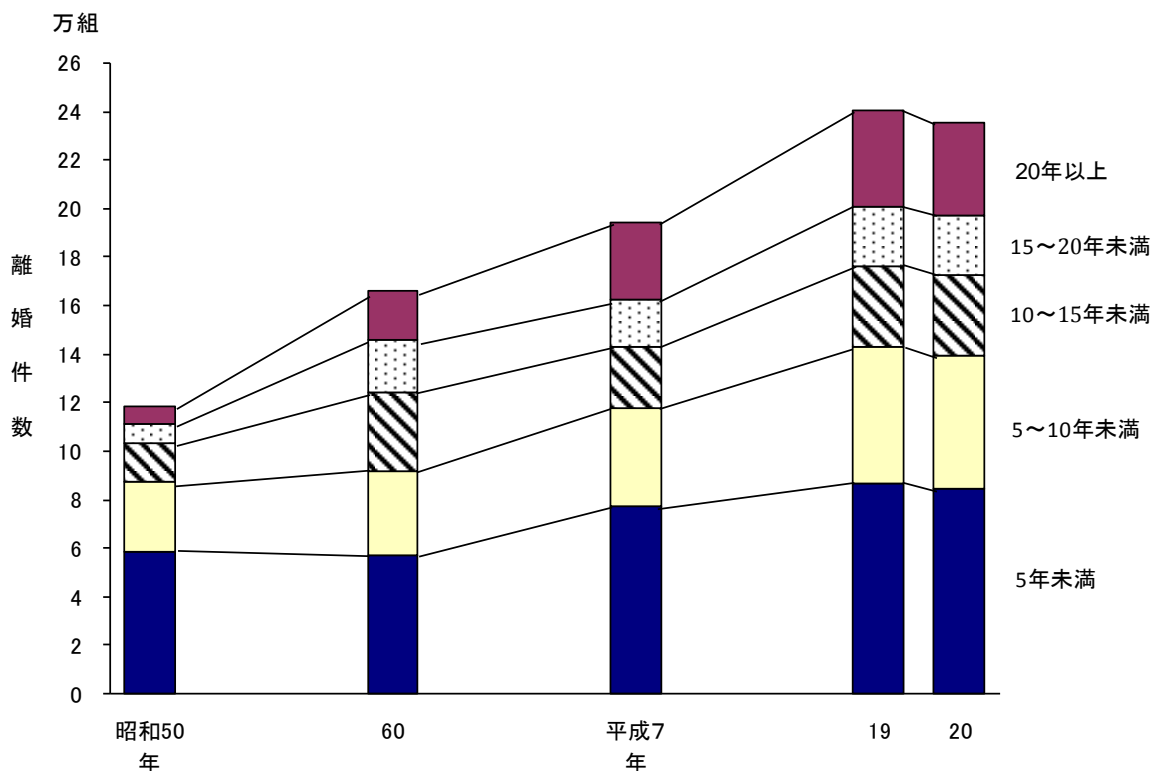


表 1 2 同居期間別離婚件数の年次推移

同居期間	昭和50年	60	平成7年	18	19	20	対前年 増減	対前年 増加率 (%)
総数	119 135	166 640	199 016	257 475	254 832	251 147	△ 3 685	△ 1.4
5年未満	58 336	56 422	76 710	89 655	86 607	84 206	△ 2 401	△ 2.8
1年未満	14 773	12 656	14 893	17 348	17 206	16 669	△ 537	△ 3.1
1～2	13 014	12 817	18 081	19 535	19 617	19 118	△ 499	△ 2.5
2～3	11 731	11 710	16 591	18 918	18 162	18 001	△ 161	△ 0.9
3～4	10 141	10 434	14 576	17 425	16 572	15 813	△ 759	△ 4.6
4～5	8 677	8 825	12 569	16 429	15 050	14 605	△ 445	△ 3.0
5～10年未満	28 597	35 338	41 185	58 002	56 335	55 005	△ 1 330	△ 2.4
10～15年未満	16 206	32 310	25 308	34 740	33 693	33 606	△ 87	△ 0.3
15～20年未満	8 172	21 528	19 153	23 675	24 166	24 264	98	0.4
20年以上	6 810	20 434	31 877	37 782	40 353	38 922	△ 1 431	△ 3.5
20～25年未満	4 050	12 706	17 847	17 059	17 789	16 934	△ 855	△ 4.8
25～30	1 894	4 827	8 684	10 029	10 796	10 673	△ 123	△ 1.1
30～35	566	1 793	3 506	5 947	6 261	5 867	△ 394	△ 6.3
35年以上	300	1 108	1 840	4 747	5 507	5 448	△ 59	△ 1.1

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 1 2 同居期間別離婚件数の年次推移





# 統計表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年次		出生数	死亡数	(再掲) 乳児死亡数	新生児 死亡数	自然増減数
1899	明治 32年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089

注：\*印は概数である。

年 次		出 生 数	死 亡 数	( 再 掲 )		自然増減数
				乳児死亡数	新 生 児 死 亡 数	
1955	昭和 30 年	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989	平成 元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006	18	1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008	* 20	1 091 150	1 142 467	2 798	1 331	△ 51 317

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

(参考)

年次		死産数			2) 周産期 死亡数	婚姻件数	離婚件数	3) 周産期 死亡数
		総数	自然死産	人工死産				
1899	明治 32年	135 727	…	…	…	297 372	66 545	…
1900	33	137 987	…	…	…	346 528	63 828	…
1901	34	155 489	…	…	…	378 457	63 442	…
1902	35	157 708	…	…	…	394 165	64 139	…
1903	36	153 920	…	…	…	370 961	65 392	…
1904	37	147 058	…	…	…	398 930	63 913	…
1905	38	142 092	…	…	…	350 898	60 061	…
1906	39	149 731	…	…	…	352 857	65 398	…
1907	40	158 814	…	…	…	432 949	61 058	…
1908	41	162 676	…	…	…	461 254	60 226	…
1909	42	161 576	…	…	…	437 882	58 936	…
1910	43	157 392	…	…	…	441 222	59 432	…
1911	44	155 319	…	…	…	433 117	58 067	…
1912	大正 元年	147 545	…	…	…	430 422	59 143	…
1913	2	147 769	…	…	…	431 287	59 536	…
1914	3	145 692	…	…	…	452 932	59 992	…
1915	4	141 301	…	…	…	445 210	59 943	…
1916	5	139 998	…	…	…	433 680	60 254	…
1917	6	140 328	…	…	…	447 970	55 812	…
1918	7	142 507	…	…	…	500 580	56 474	…
1919	8	132 939	…	…	…	480 136	56 812	…
1920	9	144 038	…	…	…	546 207	55 511	…
1921	10	138 301	…	…	…	519 217	53 402	…
1922	11	132 244	…	…	…	515 916	53 053	…
1923	12	133 863	…	…	…	512 689	51 212	…
1924	13	125 839	…	…	…	513 130	51 770	…
1925	14	124 403	…	…	…	521 438	51 687	…
1926	昭和 元年	124 038	…	…	…	502 847	50 119	…
1927	2	116 922	…	…	…	487 850	50 626	…
1928	3	120 191	…	…	…	499 555	49 119	…
1929	4	116 971	…	…	…	497 410	51 222	…
1930	5	117 730	…	…	…	506 674	51 259	…
1931	6	116 509	…	…	…	496 574	50 609	…
1932	7	119 579	…	…	…	515 270	51 437	…
1933	8	114 138	…	…	…	486 058	49 282	…
1934	9	113 043	…	…	…	512 654	48 610	…
1935	10	115 593	…	…	…	556 730	48 528	…
1936	11	111 056	…	…	…	549 116	46 167	…
1937	12	111 485	…	…	…	674 500	46 500	…
1938	13	99 528	…	…	…	538 831	44 656	…
1939	14	98 349	…	…	…	554 321	45 970	…
1940	15	102 034	…	…	…	666 575	48 556	…
1941	16	103 400	…	…	…	791 625	49 424	…
1942	17	95 448	…	…	…	679 044	46 268	…
1943	18	92 889	…	…	…	743 842	49 705	…
1947	22	123 837	…	…	…	934 170	79 551	…
1948	23	1) 143 963	* 104 325	* 31 055	…	953 999	79 032	…
1949	24	1) 192 677	* 114 161	* 75 585	…	842 170	82 575	…
1950	25	216 974	106 594	110 380	…	715 081	83 689	108 843
1951	26	217 231	101 237	115 994	…	671 905	82 331	99 865
1952	27	203 824	94 508	109 316	…	676 995	79 021	91 527
1953	28	193 274	89 751	103 523	…	682 077	75 255	85 932
1954	29	187 119	87 201	99 918	…	697 809	76 759	79 776

注：\*印は概数である。

- 1) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。
- 2) 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。
- 3) 妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

(参考)

年 次		死 産 数			2) 周産期 死亡数	婚姻件数	離婚件数	3) 周産期 死亡数
		総 数	自然死産	人工死産				
1955	昭和 30 年	183 265	85 159	98 106	…	714 861	75 267	75 918
1956	31	179 007	86 558	92 449	…	715 934	72 040	75 706
1957	32	176 353	86 895	89 458	…	773 362	71 651	70 502
1958	33	185 148	92 282	92 866	…	826 902	74 004	72 625
1959	34	181 893	92 688	89 205	…	847 135	72 455	69 912
1960	35	179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成 元年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	* 20	28 182	12 626	15 556	4 721	726 113	251 147	3 178



第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-1）

年次		出生率 (人口千対)	死亡率	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率	自然増減率 (人口千対)	死産率 <sup>1)</sup> (出産千対)	自然死産率	人工死産率
1899	明治 32年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1	...	...
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5	...	...
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8	...	...
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5	...	...
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6	...	...
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6	...	...
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1	...	...
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0	...	...
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6	...	...
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1	...	...
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1	...	...
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2	...	...
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6	...	...
1912	大正 元年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3	...	...
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6	...	...
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6	...	...
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8	...	...
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0	...	...
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9	...	...
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7	...	...
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5	...	...
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4	...	...
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0	...	...
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9	...	...
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5	...	...
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2	...	...
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3	...	...
1926	昭和 元年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7	...	...
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7	...	...
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3	...	...
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3	...	...
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4	...	...
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5	...	...
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9	...	...
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1	...	...
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4	...	...
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1	...	...
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2	...	...
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6	...	...
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1	...	...
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2	...	...
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0	...	...
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4	...	...
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0	...	...
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6	...	...
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	...	...
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1

注： \*印は概数による率である。

1) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年 次		出 生 率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 <sup>1)</sup>	自然死産率	人工死産率
		( 人 口 千 対 )		( 出 生 千 対 )		(人口千対)	( 出 産 千 対 )		
1955	昭和 30 年	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成 元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	* 20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-2）

（参考）

年次	周産期死亡率 (出産千対) <sup>2)</sup>	婚姻率 (人口千対)	離婚率	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> (人口千対)		周産期死亡率 (出生千対) <sup>4)</sup>	
					男	女		
1899	明治 32 年	...	6.9	1.53	...	...	...	
1900	33	...	7.9	1.46	...	...	...	
1901	34	...	8.5	1.43	...	...	...	
1902	35	...	8.8	1.43	...	...	...	
1903	36	...	8.1	1.44	...	...	...	
1904	37	...	8.6	1.39	...	...	...	
1905	38	...	7.5	1.29	...	...	...	
1906	39	...	7.5	1.39	...	...	...	
1907	40	...	9.1	1.29	...	...	...	
1908	41	...	9.6	1.26	...	...	...	
1909	42	...	9.0	1.21	...	...	...	
1910	43	...	9.0	1.21	...	...	...	
1911	44	...	8.7	1.16	...	...	...	
1912	大正 元年	...	8.5	1.17	...	...	...	
1913	2	...	8.4	1.16	...	...	...	
1914	3	...	8.7	1.15	...	...	...	
1915	4	...	8.4	1.14	...	...	...	
1916	5	...	8.1	1.13	...	...	...	
1917	6	...	8.3	1.03	...	...	...	
1918	7	...	9.1	1.03	...	...	...	
1919	8	...	8.7	1.03	...	...	...	
1920	9	...	9.8	0.99	...	...	...	
1921	10	...	9.2	0.94	...	...	...	
1922	11	...	9.0	0.92	...	...	...	
1923	12	...	8.8	0.88	...	...	...	
1924	13	...	8.7	0.88	...	...	...	
1925	14	...	8.7	0.87	...	...	...	
1926	昭和 元年	...	8.3	0.83	...	...	...	
1927	2	...	7.9	0.82	...	...	...	
1928	3	...	8.0	0.78	...	...	...	
1929	4	...	7.8	0.81	...	...	...	
1930	5	...	7.9	0.80	...	...	...	
1931	6	...	7.6	0.77	...	...	...	
1932	7	...	7.8	0.77	...	...	...	
1933	8	...	7.2	0.73	...	...	...	
1934	9	...	7.5	0.71	...	...	...	
1935	10	...	8.0	0.70	...	...	...	
1936	11	...	7.8	0.66	...	...	...	
1937	12	...	9.5	0.66	...	...	...	
1938	13	...	7.6	0.63	...	...	...	
1939	14	...	7.8	0.64	...	...	...	
1940	15	...	9.3	0.68	...	...	...	
1941	16	...	11.0	0.69	...	...	...	
1942	17	...	9.4	0.64	...	...	...	
1943	18	...	10.2	0.68	...	...	...	
1947	22	...	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	...
1948	23	...	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	...
1949	24	...	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	...
1950	25	...	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6
1951	26	...	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7
1952	27	...	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6
1953	28	...	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0
1954	29	...	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1

注：\*印は概数による率である。

- 2) 妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。
- 3) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口(昭和60年モデル人口)にあてはめて算出した指標である。
- 4) 妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

(参考)

年 次		周産期 死亡率 (出産千対) <sup>2)</sup>	婚姻率 (人 口 千 対)	離婚率	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> (人 口 千 対)		周産期 死亡率 (出生千対) <sup>4)</sup>
						男	女	
1955	昭和 30 年	...	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9
1956	31	...	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5
1957	32	...	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0
1958	33	...	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9
1959	34	...	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0
1960	35	...	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4
1961	36	...	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9
1962	37	...	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7
1963	38	...	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2
1964	39	...	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1
1965	40	...	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1
1966	41	...	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3
1967	42	...	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3
1968	43	...	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5
1969	44	...	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0
1970	45	...	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7
1971	46	...	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4
1972	47	...	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0
1973	48	...	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0
1974	49	...	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9
1975	50	...	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0
1976	51	...	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8
1977	52	...	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1
1978	53	...	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5
1989	平成 元年	12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0
2008	* 20	4.3	5.8	1.99	1.37	...	...	2.9

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

母の年齢	昭和50年	60	平成7年	17	18	19	20
総数	1 901 440	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 092 674	1 089 818	1 091 150
～14歳	9	23	37	42	41	39	38
15～19	15 990	17 854	16 075	16 531	15 933	15 211	15 427
20～24	479 041	247 341	193 514	128 135	130 230	126 180	124 690
25～29	1 014 624	682 885	492 714	339 328	335 771	324 041	317 749
30～34	320 060	381 466	371 773	404 700	417 776	412 611	404 769
35～39	62 663	93 501	100 053	153 440	170 775	186 568	200 328
40～44	8 727	8 224	12 472	19 750	21 608	24 553	27 523
45～49	312	244	414	564	522	590	594
50歳以上	7	1	-	34	9	19	24

注：総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

出生順位	昭和50年	60	平成7年	17	18	19	20
総数	1 901 440	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 092 674	1 089 818	1 091 150
第1子	862 356	602 005	567 530	512 412	524 581	519 767	517 721
第2子	767 669	562 920	428 394	399 307	408 531	403 656	402 149
第3子以上	271 415	266 652	191 140	150 811	159 562	166 395	171 280

## 第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

### 総数（3-1）

年齢	昭和40年	50	60	平成7年	18	19	20
総数	712.7	631.2	625.5	741.9	859.6	879.0	907.1
0～4歳	523.4	260.5	145.3	118.3	72.3	70.8	70.1
5～9	57.8	36.1	21.1	19.0	10.4	9.5	9.7
10～14	39.4	24.9	16.5	15.9	9.6	9.0	8.7
15～19	68.0	60.2	47.2	39.6	28.0	25.8	26.7
20～24	114.7	81.4	57.1	52.1	44.5	43.4	43.3
25～29	133.5	82.6	60.9	53.4	50.7	48.2	49.0
30～34	162.9	106.5	74.5	64.4	59.6	59.1	60.1
35～39	214.7	152.9	104.2	88.7	81.3	83.1	81.6
40～44	292.8	241.6	175.6	143.7	128.5	124.8	121.6
45～49	458.0	354.8	277.1	228.9	201.6	196.4	191.5
50～54	713.4	510.8	455.6	371.5	316.5	308.5	301.6
55～59	1 147.9	802.9	654.3	565.3	475.0	480.5	472.6
60～64	1 922.6	1 297.2	948.7	917.4	720.1	694.9	682.6
65～69	3 161.2	2 230.4	1 554.0	1 397.9	1 045.2	1 027.2	1 006.3
70～74	5 297.3	3 931.4	2 717.5	2 191.5	1 729.2	1 692.5	1 671.5
75～79	8 927.2	6 712.6	4 980.5	3 827.8	2 952.9	2 881.4	2 873.5
80～84	14 918.1	11 461.4	8 540.5	6 882.0	4 895.6	4 890.0	4 921.2
85～89	21 656.2	18 042.0	14 725.6	11 847.5	8 626.6	8 487.9	8 458.1
90～94	28 683.1	29 126.2	23 364.8	21 468.2	14 694.6	14 583.4	14 783.9
95～99	…	…	…	…	22 968.5	22 685.8	22 724.9
100歳以上	…	…	…	…	35 655.2	33 365.7	33 751.2

注：1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和40年～平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年 齢	昭和40年	50	60	平成7年	18	19	20
総 数	785.0	690.4	690.6	822.9	944.3	963.7	991.0
0～4歳	587.6	292.6	158.8	129.0	77.2	75.6	73.5
5～9	70.7	44.7	26.6	22.6	11.5	10.5	10.8
10～14	48.4	30.0	19.9	18.8	11.7	10.7	10.9
15～19	91.7	86.5	69.8	55.4	37.0	34.2	34.1
20～24	149.2	107.0	81.4	73.1	59.4	57.9	58.1
25～29	162.2	103.5	80.7	73.3	66.3	63.5	64.9
30～34	199.8	132.3	93.3	81.7	78.2	78.1	77.3
35～39	260.1	194.2	131.9	113.5	105.3	107.6	103.9
40～44	360.0	315.8	227.7	183.8	167.3	164.4	157.7
45～49	566.8	458.8	371.7	295.2	268.9	259.1	251.3
50～54	892.5	654.2	624.6	498.6	424.5	411.5	404.9
55～59	1 465.3	1 070.5	906.7	784.7	660.5	669.7	658.7
60～64	2 483.4	1 720.9	1 314.9	1 311.6	1 041.4	996.9	977.5
65～69	4 022.8	2 949.0	2 159.4	2 002.8	1 494.0	1 476.4	1 455.5
70～74	6 641.2	5 045.4	3 707.7	3 154.7	2 490.6	2 439.3	2 398.1
75～79	10 802.0	8 267.6	6 581.0	5 461.1	4 288.6	4 176.2	4 169.7
80～84	17 517.4	13 470.6	10 799.1	9 484.5	6 975.0	7 010.0	7 041.3
85～89	25 131.8	20 562.4	18 136.2	15 648.6	12 103.0	11 905.8	11 857.4
90～94	30 164.6	30 858.0	25 429.3	26 734.7	19 467.9	19 278.2	19 626.0
95～99	…	…	…	…	29 600.0	28 444.0	28 381.8
100歳以上	…	…	…	…	43 350.0	39 080.0	39 683.3

注：1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和40年～平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年 齢	昭和40年	50	60	平成7年	18	19	20
総 数	643.1	574.0	562.7	664.0	778.9	798.4	827.2
0～4歳	456.6	226.8	131.2	107.2	67.1	65.8	66.4
5～9	44.3	27.1	15.3	15.2	9.3	8.4	8.6
10～14	30.2	19.5	13.1	12.9	7.4	7.2	6.4
15～19	43.7	33.0	23.7	22.9	18.5	17.0	18.9
20～24	80.8	55.5	31.8	30.2	28.9	28.1	27.7
25～29	105.2	61.5	40.7	32.8	34.5	32.3	32.5
30～34	125.6	80.6	55.6	46.6	40.4	39.4	42.3
35～39	169.3	111.6	76.0	63.5	56.7	58.0	58.7
40～44	236.0	167.0	124.1	103.2	88.9	84.3	84.7
45～49	368.2	252.2	184.6	162.1	133.9	133.2	131.0
50～54	556.9	392.6	289.7	246.8	208.9	205.7	198.6
55～59	852.2	590.4	414.9	353.7	293.0	295.3	290.5
60～64	1 392.7	948.6	663.0	548.9	416.0	408.0	401.4
65～69	2 379.6	1 630.1	1 106.4	864.2	634.2	615.9	594.7
70～74	4 187.7	3 036.7	1 998.4	1 513.4	1 081.6	1 054.1	1 047.9
75～79	7 611.8	5 590.0	3 871.3	2 814.8	1 941.5	1 894.7	1 882.0
80～84	13 493.9	10 227.3	7 165.7	5 429.7	3 683.6	3 599.7	3 587.0
85～89	20 153.1	16 820.0	13 067.1	10 072.4	7 154.7	7 049.9	7 021.9
90～94	28 134.0	28 499.9	22 490.8	19 574.7	13 113.0	13 055.3	13 194.7
95～99	…	…	…	…	21 397.9	21 314.8	21 279.7
100歳以上	…	…	…	…	35 858.3	32 413.3	32 734.3

注：1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和40年～平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。



第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別

(4-1)

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		平成20年	平成19年	平成20年	平成19年	平成20年
	総 数	1 142 467	1 108 334	907.1	879.0	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	24 794	24 408	19.7	19.4	2.2
01100	腸管感染症	2 179	2 228	1.7	1.8	0.2
01200	結 核	2 216	2 194	1.8	1.7	0.2
01201	呼吸器結核	1 990	1 994	1.6	1.6	0.2
01202	その他の結核	226	200	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	9 669	9 265	7.7	7.3	0.8
01400	ウイルス肝炎	5 853	5 659	4.6	4.5	0.5
01401	B型ウイルス肝炎	640	686	0.5	0.5	0.1
01402	C型ウイルス肝炎	4 902	4 622	3.9	3.7	0.4
01403	その他のウイルス肝炎	311	351	0.2	0.3	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	54	65	0.0	0.1	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	4 823	4 997	3.8	4.0	0.4
02000	新 生 物	352 822	346 523	280.1	274.8	30.9
02100	悪性新生物	342 849	336 468	272.2	266.9	30.0
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物	6 577	6 399	5.2	5.1	0.6
02102	食道の悪性新生物	11 740	11 669	9.3	9.3	1.0
02103	胃の悪性新生物	50 135	50 597	39.8	40.1	4.4
02104	結腸の悪性新生物	28 792	27 933	22.9	22.2	2.5
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物	14 206	13 926	11.3	11.0	1.2
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	33 660	33 599	26.7	26.6	2.9
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物	17 304	16 841	13.7	13.4	1.5
02108	膵の悪性新生物	25 960	24 634	20.6	19.5	2.3
02109	喉頭の悪性新生物	983	1 029	0.8	0.8	0.1
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物	66 847	65 608	53.1	52.0	5.9
02111	皮膚の悪性新生物	1 334	1 241	1.1	1.0	0.1
02112	乳房の悪性新生物	11 888	11 414	9.4	9.1	1.0
02113	子宮の悪性新生物 <sup>1)</sup>	5 703	5 622	8.8	8.7	0.5
02114	卵巣の悪性新生物 <sup>1)</sup>	4 598	4 467	7.1	6.9	0.4
02115	前立腺の悪性新生物 <sup>2)</sup>	9 985	9 786	16.3	15.9	0.9
02116	膀胱の悪性新生物	6 465	6 174	5.1	4.9	0.6

注：1)女性人口10万に対する率である。

2)男性人口10万に対する率である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		平成20年	平成19年	平成20年	平成19年	平成20年
02117	中枢神経系の悪性新生物	1 778	1 610	1.4	1.3	0.2
02118	悪性リンパ腫	9 398	9 159	7.5	7.3	0.8
02119	白血 病	7 672	7 607	6.1	6.0	0.7
02120	その他のリンパ組織, 造血組織及び 関連組織の悪性新生物	4 190	4 068	3.3	3.2	0.4
02121	その他の悪性新生物	23 634	23 085	18.8	18.3	2.1
02200	その他の新生物	9 973	10 055	7.9	8.0	0.9
02201	中枢神経系のその他の新生物	2 690	2 736	2.1	2.2	0.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	7 283	7 319	5.8	5.8	0.6
03000	血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	4 044	4 131	3.2	3.3	0.4
03100	貧 血	1 674	1 625	1.3	1.3	0.1
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 370	2 506	1.9	2.0	0.2
04000	内分泌, 栄養及び代謝疾患	21 070	20 321	16.7	16.1	1.8
04100	糖 尿 病	14 446	13 999	11.5	11.1	1.3
04200	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	6 624	6 322	5.3	5.0	0.6
05000	精神及び行動の障害	6 577	5 781	5.2	4.6	0.6
05100	血管性及び詳細不明の認知症	5 156	4 500	4.1	3.6	0.5
05200	その他の精神及び行動の障害	1 421	1 281	1.1	1.0	0.1
06000	神経系の疾患	16 588	15 303	13.2	12.1	1.5
06100	髄 膜 炎	343	381	0.3	0.3	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	1 781	1 848	1.4	1.5	0.2
06300	パーキンソン病	4 589	4 084	3.6	3.2	0.4
06400	アルツハイマー病	3 092	2 592	2.5	2.1	0.3
06500	その他の神経系の疾患	6 783	6 398	5.4	5.1	0.6
07000	眼及び付属器の疾患	10	5	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	33	30	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	334 719	327 486	265.8	259.7	29.3
09100	高血圧性疾患	6 262	6 144	5.0	4.9	0.5
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	3 527	3 608	2.8	2.9	0.3
09102	その他の高血圧性疾患	2 735	2 536	2.2	2.0	0.2
09200	心疾患 (高血圧性を除く)	181 822	175 539	144.4	139.2	15.9
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 431	2 431	1.9	1.9	0.2
09202	急性心筋梗塞	43 558	43 780	34.6	34.7	3.8
09203	その他の虚血性心疾患	32 964	31 360	26.2	24.9	2.9
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	8 462	8 074	6.7	6.4	0.7

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因简单分類別

(4-3)

死因简单 分類コード	死 因	死 亡 数		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		平成20年	平成19年	平成20年	平成19年	平成20年
09205	心 筋 症	3 684	3 547	2.9	2.8	0.3
09206	不整脈及び伝導障害	23 499	21 721	18.7	17.2	2.1
09207	心 不 全	62 688	60 273	49.8	47.8	5.5
09208	その他の心疾患	4 536	4 353	3.6	3.5	0.4
09300	脳血管疾患	126 944	127 041	100.8	100.8	11.1
09301	くも膜下出血	14 064	14 243	11.2	11.3	1.2
09302	脳内出血	33 669	33 135	26.7	26.3	2.9
09303	脳 梗 塞	75 968	76 247	60.3	60.5	6.6
09304	その他の脳血管疾患	3 243	3 416	2.6	2.7	0.3
09400	大動脈瘤及び解離	13 411	12 396	10.6	9.8	1.2
09500	その他の循環器系疾患	6 280	6 366	5.0	5.0	0.5
10000	呼吸器系の疾患	175 836	168 078	139.6	133.3	15.4
10100	インフルエンザ	272	696	0.2	0.6	0.0
10200	肺 炎	115 240	110 159	91.5	87.4	10.1
10300	急性気管支炎	665	772	0.5	0.6	0.1
10400	慢性閉塞性肺疾患	15 505	14 907	12.3	11.8	1.4
10500	喘 息	2 347	2 540	1.9	2.0	0.2
10600	その他の呼吸器系の疾患	41 807	39 004	33.2	30.9	3.7
11000	消化器系の疾患	43 643	43 066	34.7	34.2	3.8
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	3 261	3 274	2.6	2.6	0.3
11200	ヘルニア及び腸閉塞	5 787	5 717	4.6	4.5	0.5
11300	肝 疾 患	16 229	16 195	12.9	12.8	1.4
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 918	8 954	7.1	7.1	0.8
11302	その他の肝疾患	7 311	7 241	5.8	5.7	0.6
11400	その他の消化器系の疾患	18 366	17 880	14.6	14.2	1.6
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	1 161	978	0.9	0.8	0.1
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	5 197	5 013	4.1	4.0	0.5
14000	腎尿路生殖器系の疾患	30 441	28 975	24.2	23.0	2.7
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	3 482	3 370	2.8	2.7	0.3
14200	腎 不 全	22 491	21 632	17.9	17.2	2.0
14201	急性腎不全	3 997	3 922	3.2	3.1	0.3
14202	慢性腎不全	13 287	12 625	10.5	10.0	1.2
14203	詳細不明の腎不全	5 207	5 085	4.1	4.0	0.5
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	4 468	3 973	3.5	3.2	0.4

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		平成20年	平成19年	平成20年	平成19年	平成20年
15000	妊娠, 分娩及び産じょく <sup>1)</sup>	40	39	0.1	0.1	0.0
16000	周産期に発生した病態	754	804	0.6	0.6	0.1
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	70	82	0.1	0.1	0.0
16200	出産外傷	6	10	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害 及び心血管障害	382	387	0.3	0.3	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	66	85	0.1	0.1	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害 及び血液障害	128	123	0.1	0.1	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	102	117	0.1	0.1	0.0
17000	先天奇形, 変形及び染色体異常	2 182	2 322	1.7	1.8	0.2
17100	神経系の先天奇形	117	107	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	1 075	1 205	0.9	1.0	0.1
17201	心臓の先天奇形	789	898	0.6	0.7	0.1
17202	その他の循環器系の先天奇形	286	307	0.2	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	96	118	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	578	566	0.5	0.4	0.1
17500	染色体異常, 他に分類されないもの	316	326	0.3	0.3	0.0
18000	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されないもの	49 264	41 245	39.1	32.7	4.3
18100	老 衰	35 951	30 734	28.5	24.4	3.1
18200	乳幼児突然死症候群	169	158	0.1	0.1	0.0
18300	その他の症状, 徴候及び異常臨床所見 ・異常検査所見で他に分類されないもの	13 144	10 353	10.4	8.2	1.2
20000	傷病及び死亡の外因	73 292	73 826	58.2	58.6	6.4
20100	不慮の事故	38 030	37 966	30.2	30.1	3.3
20101	交通事故	7 415	8 268	5.9	6.6	0.6
20102	転倒・転落	6 748	6 951	5.4	5.5	0.6
20103	不慮の溺死及び溺水	6 452	5 966	5.1	4.7	0.6
20104	不慮の窒息	9 292	9 142	7.4	7.3	0.8
20105	煙, 火及び火炎への曝露	1 488	1 455	1.2	1.2	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	855	855	0.7	0.7	0.1
20107	その他の不慮の事故	5 780	5 329	4.6	4.2	0.5
20200	自 殺	30 197	30 827	24.0	24.4	2.6
20300	他 殺	539	516	0.4	0.4	0.0
20400	その他の外因	4 526	4 517	3.6	3.6	0.4
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-

第7表 死因順位<sup>1)</sup> (1~5位) 別死亡数・死亡率 (人口10万対), 性・

総数 (3-1)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率
総数 <sup>3)</sup>	悪性新生物	342 849	272.2	心 疾 患	181 822	144.4	脳血管疾患	126 944	100.8
0歳 <sup>2)</sup>	先天奇形等	998	91.5	呼吸障害等	378	34.6	乳幼児突然死群 症 候	154	14.1
1~4	不慮の事故	163	3.8	先天奇形等	160	3.8	悪性新生物	94	2.2
5~9	不慮の事故	128	2.2	悪性新生物	105	1.8	その他の新生物	39	0.7
10~14	不慮の事故	114	1.9	悪性新生物	109	1.8	自 殺	58	1.0
15~19	自 殺	506	8.3	不慮の事故	469	7.7	悪性新生物	169	2.8
20~24	自 殺	1 486	21.6	不慮の事故	583	8.5	悪性新生物	219	3.2
25~29	自 殺	1 698	23.0	不慮の事故	522	7.1	悪性新生物	381	5.2
30~34	自 殺	2 148	24.4	悪性新生物	830	9.4	不慮の事故	611	7.0
35~39	自 殺	2 352	25.0	悪性新生物	1 697	18.0	心 疾 患	785	8.3
40~44	悪性新生物	2 733	33.1	自 殺	2 290	27.8	心 疾 患	1 236	15.0
45~49	悪性新生物	4 998	65.2	自 殺	2 383	31.1	心 疾 患	1 688	22.0
50~54	悪性新生物	9 587	124.0	心 疾 患	2 827	36.6	自 殺	2 540	32.9
55~59	悪性新生物	21 306	218.2	心 疾 患	5 666	58.0	脳血管疾患	3 809	39.0
60~64	悪性新生物	29 251	328.6	心 疾 患	7 553	84.8	脳血管疾患	5 067	56.9
65~69	悪性新生物	38 160	477.1	心 疾 患	10 209	127.6	脳血管疾患	6 756	84.5
70~74	悪性新生物	50 473	728.6	心 疾 患	15 375	222.0	脳血管疾患	11 033	159.3
75~79	悪性新生物	60 440	1 063.1	心 疾 患	23 677	416.5	脳血管疾患	17 614	309.8
80~84	悪性新生物	57 652	1 425.6	心 疾 患	32 535	804.5	脳血管疾患	24 070	595.2
85~89	悪性新生物	38 186	1 763.8	心 疾 患	34 365	1 587.3	肺 炎	26 342	1 216.7
90~94	心 疾 患	28 488	2 995.6	肺 炎	23 311	2 451.2	悪性新生物	19 872	2 089.6
95~99	心 疾 患	13 664	4 794.4	肺 炎	11 374	3 990.9	老 衰	9 560	3 354.4
100歳以上	老 衰	3 560	8 682.9	心 疾 患	2 658	6 482.9	肺 炎	2 299	5 607.3

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称した。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

3) 総数には年齢不詳を含む。

年齢（5歳階級）別

平成20年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率	
肺 炎	115 240	91.5	不慮の事故	38 030	30.2	総 数
不慮の事故	142	13.0	出血性障害等	128	11.7	0 歳
肺 炎	54	1.3	心 疾 患	52	1.2	1～4
心 疾 患	37	0.6	先 天 奇 形 等	36	0.6	5～9
心 疾 患	23	0.4	その他の新生物	20	0.3	10～14
心 疾 患	80	1.3	先 天 奇 形 等	39	0.6	15～19
心 疾 患	128	1.9	脳 血 管 疾 患	45	0.7	20～24
心 疾 患	234	3.2	脳 血 管 疾 患	90	1.2	25～29
心 疾 患	437	5.0	脳 血 管 疾 患	204	2.3	30～34
不慮の事故	778	8.3	脳 血 管 疾 患	487	5.2	35～39
脳 血 管 疾 患	869	10.5	不慮の事故	709	8.6	40～44
脳 血 管 疾 患	1 352	17.7	不慮の事故	890	11.6	45～49
脳 血 管 疾 患	2 201	28.5	不慮の事故	1 135	14.7	50～54
自 殺	3 464	35.5	不慮の事故	1 962	20.1	55～59
自 殺	2 959	33.2	不慮の事故	2 223	25.0	60～64
肺 炎	3 336	41.7	不慮の事故	2 813	35.2	65～69
肺 炎	6 935	100.1	不慮の事故	3 853	55.6	70～74
肺 炎	14 228	250.3	不慮の事故	5 219	91.8	75～79
肺 炎	23 336	577.1	不慮の事故	6 096	150.7	80～84
脳 血 管 疾 患	24 593	1 135.9	老 衰	6 805	314.3	85～89
脳 血 管 疾 患	19 037	2 001.8	老 衰	11 728	1 233.2	90～94
脳 血 管 疾 患	8 198	2 876.5	悪 性 新 生 物	5 810	2 038.6	95～99
脳 血 管 疾 患	1 431	3 490.2	悪 性 新 生 物	737	1 797.6	100歳以上

第7表 死因順位<sup>1)</sup> (1~5位) 別死亡数・死亡率 (人口10万対), 性・

男 (3-2)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率
総数 <sup>3)</sup>	悪性新生物	206 287	335.8	心 疾 患	86 069	140.1	肺 炎	61 297	99.8
0歳 <sup>2)</sup>	先天奇形等	500	89.4	呼吸障害等	198	35.4	乳幼児突然死 症候群	86	15.4
1~4	不慮の事故	100	4.6	先天奇形等	89	4.1	悪性新生物	50	2.3
5~9	不慮の事故	91	3.1	悪性新生物	67	2.3	その他の新生物	19	0.6
10~14	不慮の事故	84	2.8	悪性新生物	69	2.3	自殺	41	1.3
15~19	不慮の事故	362	11.6	自殺	305	9.8	悪性新生物	103	3.3
20~24	自殺	1 035	29.3	不慮の事故	457	12.9	悪性新生物	130	3.7
25~29	自殺	1 181	31.4	不慮の事故	402	10.7	悪性新生物	206	5.5
30~34	自殺	1 464	32.8	不慮の事故	474	10.6	悪性新生物	395	8.8
35~39	自殺	1 708	35.8	悪性新生物	716	15.0	不慮の事故	602	12.6
40~44	自殺	1 742	41.8	悪性新生物	1 170	28.1	心 疾 患	977	23.4
45~49	悪性新生物	2 385	61.9	自殺	1 895	49.2	心 疾 患	1 324	34.4
50~54	悪性新生物	5 266	136.4	心 疾 患	2 277	59.0	自殺	1 988	51.5
55~59	悪性新生物	13 063	270.6	心 疾 患	4 494	93.1	自殺	2 752	57.0
60~64	悪性新生物	19 400	446.5	心 疾 患	5 852	134.7	脳血管疾患	3 519	81.0
65~69	悪性新生物	26 050	681.0	心 疾 患	7 307	191.0	脳血管疾患	4 627	121.0
70~74	悪性新生物	34 187	1 068.7	心 疾 患	9 898	309.4	脳血管疾患	7 161	223.9
75~79	悪性新生物	40 027	1 624.5	心 疾 患	13 698	555.9	脳血管疾患	10 777	437.4
80~84	悪性新生物	34 717	2 222.6	心 疾 患	15 658	1 002.4	肺 炎	14 633	936.8
85~89	悪性新生物	18 288	2 844.2	肺 炎	12 831	1 995.5	心 疾 患	12 070	1 877.1
90~94	肺 炎	9 382	3 992.3	悪性新生物	7 979	3 395.3	心 疾 患	7 877	3 351.9
95~99	肺 炎	3 545	6 445.5	心 疾 患	2 819	5 125.5	悪性新生物	1 799	3 270.9
100歳以上	老 衰	490	8 166.7	肺 炎	478	7 966.7	心 疾 患	429	7 150.0

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称した。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

3) 総数には年齢不詳を含む。

# 年齢（5歳階級）別

平成20年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率	
脳血管疾患	61 073	99.4	不慮の事故	22 754	37.0	総 数
不慮の事故	80	14.3	出血性障害等	74	13.2	0 歳
肺 炎	30	1.4	心 疾 患	28	1.3	1～4
心 疾 患	19	0.6	先 天 奇 形 等	14	0.5	5～9
その他の新生物	12	0.4	心 疾 患	12	0.4	10～14
心 疾 患	61	2.0	先 天 奇 形 等	19	0.6	15～19
心 疾 患	88	2.5	脳血管疾患	23	0.7	20～24
心 疾 患	177	4.7	脳血管疾患	50	1.3	25～29
心 疾 患	346	7.7	脳血管疾患	143	3.2	30～34
心 疾 患	587	12.3	脳血管疾患	342	7.2	35～39
脳血管疾患	596	14.3	不慮の事故	568	13.6	40～44
脳血管疾患	905	23.5	不慮の事故	706	18.3	45～49
脳血管疾患	1 494	38.7	不慮の事故	870	22.5	50～54
脳血管疾患	2 674	55.4	不慮の事故	1 495	31.0	55～59
自 殺	2 215	51.0	不慮の事故	1 670	38.4	60～64
肺 炎	2 515	65.8	不慮の事故	1 990	52.0	65～69
肺 炎	5 048	157.8	不慮の事故	2 509	78.4	70～74
肺 炎	9 888	401.3	不慮の事故	3 124	126.8	75～79
脳血管疾患	12 326	789.1	慢性閉塞性肺疾患	3 443	220.4	80～84
脳血管疾患	9 183	1 428.1	慢性閉塞性肺疾患	2 497	388.3	85～89
脳血管疾患	5 335	2 270.2	老 衰	2 770	1 178.7	90～94
老 衰	1 727	3 140.0	脳血管疾患	1 671	3 038.2	95～99
悪性新生物	195	3 250.0	脳血管疾患	193	3 216.7	100歳以上



第7表 死因順位<sup>1)</sup> (1~5位) 別死亡数・死亡率 (人口10万対), 性・

女 (3-3)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率
総数 <sup>3)</sup>	悪性新生物	136 562	211.6	心 疾 患	95 753	148.4	脳血管疾患	65 871	102.1
0歳 <sup>2)</sup>	先天奇形等	498	93.7	呼吸障害等	180	33.9	乳幼児突然死 症候群	68	12.8
1~4	先天奇形等	71	3.4	不慮の事故	63	3.0	悪性新生物	44	2.1
5~9	悪性新生物	38	1.4	不慮の事故	37	1.3	先天奇形等	22	0.8
10~14	悪性新生物	40	1.4	不慮の事故	30	1.0	自 殺	17	0.6
15~19	自 殺	201	6.8	不慮の事故	107	3.6	悪性新生物	66	2.2
20~24	自 殺	451	13.5	不慮の事故	126	3.8	悪性新生物	89	2.7
25~29	自 殺	517	14.3	悪性新生物	175	4.8	不慮の事故	120	3.3
30~34	自 殺	684	15.8	悪性新生物	435	10.1	不慮の事故	137	3.2
35~39	悪性新生物	981	21.1	自 殺	644	13.9	心 疾 患	198	4.3
40~44	悪性新生物	1 563	38.3	自 殺	548	13.4	脳血管疾患	273	6.7
45~49	悪性新生物	2 613	68.6	自 殺	488	12.8	脳血管疾患	447	11.7
50~54	悪性新生物	4 321	111.7	脳血管疾患	707	18.3	自 殺	552	14.3
55~59	悪性新生物	8 243	167.0	心 疾 患	1 172	23.7	脳血管疾患	1 135	23.0
60~64	悪性新生物	9 851	216.2	心 疾 患	1 701	37.3	脳血管疾患	1 548	34.0
65~69	悪性新生物	12 110	290.1	心 疾 患	2 902	69.5	脳血管疾患	2 129	51.0
70~74	悪性新生物	16 286	436.9	心 疾 患	5 477	146.9	脳血管疾患	3 872	103.9
75~79	悪性新生物	20 413	633.7	心 疾 患	9 979	309.8	脳血管疾患	6 837	212.3
80~84	悪性新生物	22 935	924.1	心 疾 患	16 877	680.0	脳血管疾患	11 744	473.2
85~89	心 疾 患	22 295	1 464.8	悪性新生物	19 898	1 307.4	脳血管疾患	15 410	1 012.5
90~94	心 疾 患	20 611	2 878.6	肺 炎	13 929	1 945.4	脳血管疾患	13 702	1 913.7
95~99	心 疾 患	10 845	4 694.8	老 衰	7 833	3 390.9	肺 炎	7 829	3 389.2
100歳以上	老 衰	3 070	8 771.4	心 疾 患	2 229	6 368.6	肺 炎	1 821	5 202.9

注: 1) [1] 乳児(0歳)の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称した。

心疾患←心疾患(高血圧性を除く)

先天奇形等←先天奇形, 変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

3) 総数には年齢不詳を含む。

# 年齢（5歳階級）別

平成20年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数	死亡率	死 因	死亡数	死亡率	
肺 炎	53 943	83.6	老 衰	27 212	42.2	総 数
不慮の事故	62	11.7	出血性障害等	54	10.2	0 歳
心 疾 患	24	1.2	肺 炎	24	1.2	1～4
その他の新生物	20	0.7	心 疾 患	18	0.6	5～9
心 疾 患	11	0.4	肺 炎	9	0.3	10～14
先天奇形等	20	0.7	心 疾 患	19	0.6	15～19
心 疾 患	40	1.2	脳血管疾患	22	0.7	20～24
心 疾 患	57	1.6	脳血管疾患	40	1.1	25～29
心 疾 患	91	2.1	脳血管疾患	61	1.4	30～34
不慮の事故	176	3.8	脳血管疾患	145	3.1	35～39
心 疾 患	259	6.3	不慮の事故	141	3.5	40～44
心 疾 患	364	9.6	不慮の事故	184	4.8	45～49
心 疾 患	550	14.2	不慮の事故	265	6.8	50～54
自 殺	712	14.4	不慮の事故	467	9.5	55～59
自 殺	744	16.3	不慮の事故	553	12.1	60～64
不慮の事故	823	19.7	肺 炎	821	19.7	65～69
肺 炎	1 887	50.6	不慮の事故	1 344	36.1	70～74
肺 炎	4 340	134.7	不慮の事故	2 095	65.0	75～79
肺 炎	8 703	350.6	不慮の事故	2 695	108.6	80～84
肺 炎	13 511	887.7	老 衰	4 968	326.4	85～89
悪性新生物	11 893	1 661.0	老 衰	8 958	1 251.1	90～94
脳血管疾患	6 527	2 825.5	悪性新生物	4 011	1 736.4	95～99
脳血管疾患	1 238	3 537.1	悪性新生物	542	1 548.6	100歳以上

第8表 人口動態総覧，都道府県（18大都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生数			死亡数			(再掲)			新生児 死亡数
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			
							総数	男	女	
全 国	1 091 150	559 513	531 637	1 142 467	608 737	533 730	2 798	1 488	1 310	1 331
北海道	41 071	21 005	20 066	52 997	28 738	24 259	99	59	40	50
青森	10 187	5 267	4 920	15 400	8 273	7 127	21	8	13	11
岩手	10 223	5 321	4 902	15 026	8 074	6 952	36	21	15	15
宮城	19 863	10 086	9 777	20 668	11 033	9 635	41	23	18	18
秋田	7 421	3 740	3 681	13 636	7 102	6 534	20	14	6	12
山形	9 164	4 684	4 480	13 720	7 046	6 674	21	12	9	13
福島	16 909	8 712	8 197	21 583	11 340	10 243	45	22	23	20
茨城	24 592	12 751	11 841	27 464	14 908	12 556	61	32	29	29
栃木	17 240	9 021	8 219	18 435	9 797	8 638	60	23	37	24
群馬	17 044	8 778	8 266	18 934	10 162	8 772	39	18	21	19
埼玉県	60 520	30 935	29 585	51 728	28 728	23 000	164	97	67	67
千葉県	52 306	26 877	25 429	47 147	25 811	21 336	133	70	63	59
東京都	106 018	54 349	51 669	98 244	53 290	44 954	261	122	139	119
神奈川県	79 180	40 744	38 436	63 762	35 483	28 279	217	101	116	121
新潟県	18 388	9 542	8 846	24 888	13 095	11 793	48	25	23	21
富山県	8 709	4 478	4 231	11 635	6 049	5 586	25	16	9	8
石川県	10 199	5 153	5 046	11 011	5 741	5 270	25	17	8	20
福井県	7 139	3 654	3 485	8 090	4 124	3 966	18	12	6	13
山梨県	6 908	3 485	3 423	8 736	4 599	4 137	10	6	4	3
長野県	18 129	9 232	8 897	22 692	11 716	10 976	34	20	14	14
岐阜県	17 505	9 093	8 412	19 477	10 325	9 152	58	34	24	34
静岡県	32 701	16 703	15 998	34 509	18 501	16 008	80	46	34	46
愛知県	71 026	36 525	34 501	56 038	30 641	25 397	207	111	96	87
三重県	15 633	7 882	7 751	17 904	9 444	8 460	41	23	18	22
滋賀県	13 487	6 966	6 521	11 110	5 824	5 286	35	16	19	20
京都府	21 839	11 151	10 688	23 016	11 938	11 078	54	34	20	28
大阪府	77 399	39 724	37 675	72 909	39 765	33 144	213	111	102	108
兵庫県	48 833	24 857	23 976	49 073	25 689	23 384	115	67	48	51
奈良県	10 980	5 488	5 492	12 365	6 398	5 967	30	20	10	18
和歌山県	7 866	4 048	3 818	11 679	6 054	5 625	18	6	12	7
鳥取県	4 878	2 552	2 326	6 683	3 383	3 300	11	7	4	1
島根県	5 685	2 908	2 777	9 011	4 604	4 407	11	6	5	5
岡山県	17 044	8 860	8 184	19 393	10 105	9 288	55	30	25	27
広島県	25 560	13 051	12 509	27 152	14 212	12 940	68	34	34	25
山口県	11 560	5 903	5 657	16 904	8 637	8 267	27	14	13	9
徳島県	5 893	3 036	2 857	8 882	4 581	4 301	15	5	10	8
香川県	8 600	4 426	4 174	10 645	5 453	5 192	22	12	10	8
愛媛県	11 561	5 895	5 666	15 777	8 165	7 612	16	6	10	7
高知県	5 788	3 010	2 778	9 452	4 816	4 636	21	9	12	10
福岡県	46 695	23 915	22 780	45 134	23 513	21 621	105	52	53	58
佐賀県	7 819	3 975	3 844	8 984	4 592	4 392	22	12	10	7
長崎県	12 173	6 247	5 926	15 697	8 043	7 654	21	13	8	10
熊本県	16 462	8 384	8 078	18 951	9 514	9 437	39	25	14	16
大宮	10 306	5 272	5 034	12 665	6 433	6 232	26	11	15	16
分岐	10 292	5 218	5 074	11 932	6 170	5 762	33	19	14	16
鹿島	15 445	7 858	7 587	19 941	9 990	9 951	38	19	19	13
沖繩	16 736	8 663	8 073	9 492	5 196	4 296	34	26	8	14
外国	174	89	85	189	132	57	1	-	1	-
不詳	.	.	.	1 707	1 510	197	4	2	2	4
(再掲)										
東京都	71 740	36 833	34 907	68 011	37 017	30 994	182	83	99	76
札幌市	14 845	7 539	7 306	14 369	7 767	6 602	34	16	18	18
仙台市	9 515	4 796	4 719	6 912	3 727	3 185	13	5	8	8
さいたま市	10 920	5 635	5 285	8 065	4 480	3 585	28	17	11	13
千葉市	8 143	4 232	3 911	6 226	3 459	2 767	18	7	11	7
横浜市	32 251	16 639	15 612	25 494	14 283	11 211	74	36	38	39
川崎市	14 399	7 412	6 987	8 676	4 967	3 709	34	14	20	23
新潟市	6 554	3 394	3 160	7 009	3 742	3 267	21	12	9	11
静岡市	5 739	2 937	2 802	6 641	3 602	3 039	11	7	4	7
浜松市	7 447	3 808	3 639	6 756	3 566	3 190	21	10	11	14
名古屋	20 455	10 527	9 928	18 467	10 125	8 342	68	45	23	28
京都市	11 786	5 996	5 790	12 748	6 574	6 174	34	24	10	19
大阪市	23 289	11 868	11 421	24 572	13 692	10 880	75	42	33	42
堺市	7 765	4 023	3 742	6 884	3 750	3 134	25	14	11	8
神戸市	12 675	6 500	6 175	13 136	6 940	6 196	29	19	10	11
広島市	11 315	5 689	5 626	8 602	4 523	4 079	27	12	15	10
北九州	8 539	4 327	4 212	9 560	5 067	4 493	22	8	14	14
福岡	14 063	7 235	6 828	9 720	5 162	4 558	30	16	14	16

注：1) 都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自 然 増 減 数	死 産 数			周 産 期 死 亡 数			婚 姻 件 数	離 婚 件 数	都 道 府 県 <sup>1)</sup>
	総 数	自然死産	人工死産	総 数	妊娠満22週 以後の死産	早期新生児 死亡			
△ 51 317	28 182	12 626	15 556	4 721	3 752	969	726 113	251 147	全 国
△ 11 926	1 412	569	843	196	161	35	29 115	12 677	北 海 道
△ 5 213	290	130	160	45	37	8	6 401	2 828	青 森 市
△ 4 803	279	133	146	55	43	12	6 018	2 323	岩 手 市
△ 805	573	238	335	76	63	13	12 767	4 558	宮 城 市
△ 6 215	209	104	105	40	32	8	4 555	1 823	秋 田 市
△ 4 556	227	114	113	47	36	11	5 411	2 009	山 形 市
△ 4 674	478	250	228	90	75	15	10 252	3 991	福 島 市
△ 2 872	692	297	395	120	101	19	15 866	5 853	茨 城 市
△ 1 195	464	208	256	74	55	19	11 198	3 963	栃 木 市
△ 1 890	428	199	229	71	56	15	10 397	3 831	群 馬 市
8 792	1 453	717	736	265	213	52	40 604	14 112	埼 千 東
5 159	1 312	669	643	210	171	39	36 158	12 187	千 葉 市
7 774	2 721	1 213	1 508	457	382	75	91 197	26 302	東 京 都
15 418	1 697	874	823	358	268	90	56 823	18 227	神 奈 川 県
△ 6 500	501	235	266	82	68	14	11 373	3 514	新 潟 県
△ 2 926	206	103	103	35	29	6	5 275	1 679	富 山 県
△ 812	232	145	87	62	45	17	6 141	1 900	石 川 県
△ 951	180	73	107	32	22	10	4 124	1 298	福 井 県
△ 1 828	153	75	78	22	20	2	4 392	1 742	山 梨 県
△ 4 563	414	212	202	75	63	12	11 022	3 762	山 梨 県
△ 1 972	388	175	213	87	59	28	10 919	3 413	岐 阜 県
△ 1 808	789	382	407	156	119	37	21 193	6 959	静 岡 県
14 988	1 615	764	851	312	246	66	47 120	13 527	愛 知 県
△ 2 271	349	160	189	82	66	16	9 937	3 402	三 重 県
△ 2 377	314	172	142	72	56	16	8 080	2 427	滋 賀 県
△ 1 177	508	203	305	81	63	18	14 239	4 878	京 都 府
△ 4 490	1 852	771	1 081	311	241	70	52 998	20 492	大 阪 府
△ 240	1 142	488	654	176	141	35	30 486	10 658	兵 庫 県
△ 1 385	285	131	154	61	47	14	6 645	2 542	奈 良 県
△ 3 813	223	82	141	32	26	6	4 902	2 174	和 歌 山 県
△ 1 805	126	58	68	15	14	1	2 883	1 073	鳥 取 県
△ 3 326	155	73	82	22	19	3	3 103	1 117	島 根 県
△ 2 349	426	167	259	69	47	22	10 327	3 624	岡 山 県
△ 1 592	617	292	325	105	87	18	16 365	5 332	広 島 県
△ 5 344	294	150	144	51	42	9	7 163	2 606	山 口 県
△ 2 989	164	66	98	25	20	5	3 776	1 447	徳 島 県
△ 2 045	192	103	89	34	28	6	5 239	1 929	香 川 県
△ 4 216	341	139	202	45	41	4	7 175	2 816	愛 媛 県
△ 3 664	197	63	134	26	19	7	3 566	1 676	高 松 県
△ 1 561	1 424	531	893	201	159	42	30 017	11 037	福 岡 県
△ 1 165	199	81	118	28	24	4	4 210	1 468	佐 賀 県
△ 3 524	376	139	237	42	35	7	6 981	2 528	長 崎 県
△ 2 489	502	177	325	65	53	12	9 573	3 493	熊 本 県
△ 2 359	308	128	180	52	38	14	6 197	2 318	大 分 県
△ 1 640	327	114	213	41	29	12	6 239	2 619	宮 崎 県
△ 4 496	529	182	347	52	42	10	8 793	3 447	鹿 児 島 県
△ 7 244	595	266	329	58	47	11	8 898	3 566	沖 縄 県
△ 15	10	4	6	-	-	-	.	.	外 国
.	14	7	7	8	4	4	.	.	不 詳
3 729	1 864	814	1 050	298	251	47	67 418	18 711	(再掲) 東京都
476	496	190	306	70	56	14	11 625	4 596	東 京 都
2 603	240	99	141	27	22	5	6 590	1 994	札 幌 市
2 855	255	114	141	35	28	7	7 528	2 170	仙 台 市
1 917	198	115	83	33	28	5	5 627	1 929	さい たま 市
6 757	687	364	323	145	116	29	23 315	7 419	千 葉 市
5 723	283	155	128	56	40	16	11 171	2 816	横 浜 市
△ 455	185	85	100	32	24	8	4 222	1 285	川 崎 市
△ 902	156	70	86	38	31	7	3 928	1 254	新 静 岡 市
691	151	72	79	25	16	9	4 663	1 378	浜 松 市
1 988	505	234	271	105	79	26	14 900	4 655	名古屋 市
△ 962	282	108	174	45	33	12	8 524	2 821	古 屋 市
△ 1 283	617	255	362	88	62	26	18 844	7 244	京 都 府
881	160	71	89	21	16	5	4 837	1 913	大 阪 府
△ 461	292	123	169	47	39	8	8 488	3 143	堺 市
2 713	271	137	134	44	37	7	7 496	2 373	神 戸 市
△ 1 021	276	104	172	38	31	7	5 596	2 221	広 島 市
4 343	436	153	283	61	47	14	10 286	3 235	北 九 州 市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（18大都市再掲）別

都道府県	出生率 (人口千対)	死亡率	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率	自然増減率 (人口千対)
全国	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4
北海道	7.4	9.6	2.4	1.2	△ 2.2
青森	7.3	11.1	2.1	1.1	△ 3.8
岩手	7.6	11.2	3.5	1.5	△ 3.6
宮城	8.5	8.9	2.1	0.9	△ 0.3
秋田	6.7	12.3	2.7	1.6	△ 5.6
山形	7.8	11.6	2.3	1.4	△ 3.9
福島	8.3	10.6	2.7	1.2	△ 2.3
茨城	8.4	9.4	2.5	1.2	△ 1.0
栃木	8.7	9.3	3.5	1.4	△ 0.6
群馬	8.6	9.6	2.3	1.1	△ 1.0
埼玉県	8.6	7.4	2.7	1.1	1.3
千葉県	8.7	7.8	2.5	1.1	0.9
東京都	8.4	7.8	2.5	1.1	0.6
神奈川県	9.0	7.3	2.7	1.5	1.8
新潟	7.7	10.5	2.6	1.1	△ 2.7
富山	8.0	10.7	2.9	0.9	△ 2.7
石川	8.8	9.5	2.5	2.0	△ 0.7
福井	8.9	10.1	2.5	1.8	△ 1.2
山梨	8.1	10.2	1.4	0.4	△ 2.1
長野	8.5	10.6	1.9	0.8	△ 2.1
岐阜	8.5	9.5	3.3	1.9	△ 1.0
静岡県	8.8	9.3	2.4	1.4	△ 0.5
愛知県	9.9	7.8	2.9	1.2	2.1
三重	8.6	9.8	2.6	1.4	△ 1.2
滋賀	9.8	8.1	2.6	1.5	1.7
京都府	8.4	8.9	2.5	1.3	△ 0.5
大阪府	9.0	8.4	2.8	1.4	0.5
兵庫県	8.9	8.9	2.4	1.0	△ 0.0
奈良	7.9	8.9	2.7	1.6	△ 1.0
和歌山	7.8	11.6	2.3	0.9	△ 3.8
鳥取	8.3	11.3	2.3	0.2	△ 3.1
島根	7.9	12.5	1.9	0.9	△ 4.6
岡山	8.8	10.0	3.2	1.6	△ 1.2
広島	9.0	9.6	2.7	1.0	△ 0.6
山口	8.0	11.6	2.3	0.8	△ 3.7
徳島	7.5	11.2	2.5	1.4	△ 3.8
香川	8.6	10.7	2.6	0.9	△ 2.1
愛媛	8.1	11.0	1.4	0.6	△ 2.9
高松	7.5	12.3	3.6	1.7	△ 4.8
福岡	9.3	9.0	2.2	1.2	0.3
佐賀	9.2	10.5	2.8	0.9	△ 1.4
長門	8.5	10.9	1.7	0.8	△ 2.5
熊本	9.1	10.5	2.4	1.0	△ 1.4
大分	8.6	10.6	2.5	1.6	△ 2.0
宮崎	9.1	10.5	3.2	1.6	△ 1.4
鹿児島	9.0	11.6	2.5	0.8	△ 2.6
沖縄	12.2	6.9	2.0	0.8	5.3
(再掲)					
東京都区部	8.2	7.8	2.5	1.1	0.4
札幌市	7.8	7.6	2.3	1.2	0.3
仙台市	9.2	6.7	1.4	0.8	2.5
さいたま市	9.1	6.7	2.6	1.2	2.4
千葉市	8.6	6.6	2.2	0.9	2.0
横浜市	8.8	7.0	2.3	1.2	1.9
川崎市	10.4	6.2	2.4	1.6	4.1
新潟市	8.1	8.6	3.2	1.7	△ 0.6
静岡市	8.1	9.4	1.9	1.2	△ 1.3
浜松市	9.2	8.3	2.8	1.9	0.8
名古屋市	9.1	8.2	3.3	1.4	0.9
京都市	8.0	8.7	2.9	1.6	△ 0.7
大阪市	8.8	9.3	3.2	1.8	△ 0.5
堺市	9.3	8.2	3.2	1.0	1.1
神戸市	8.3	8.6	2.3	0.9	△ 0.3
広島市	9.7	7.4	2.4	0.9	2.3
北九州市	8.7	9.7	2.6	1.6	△ 1.0
福岡市	9.8	6.8	2.1	1.1	3.0

注：1) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。  
 2) 周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除している。

死産率 <sup>1)</sup> ( 出 産 千 対 )	自然死産率 ( 出 産 千 対 )	人工死産率	周産期死亡率 <sup>2)</sup> ( 出 産 千 対 )	婚 姻 率 ( 人 口 千 対 )	離 婚 率 ( 人 口 千 対 )	都 道 府 県
25.2	11.3	13.9	4.3	5.8	1.99	全 国
33.2	13.4	19.8	4.8	5.3	2.30	北 海 道
27.7	12.4	15.3	4.4	4.6	2.04	青 森 県
26.6	12.7	13.9	5.4	4.5	1.72	岩 手 県
28.0	11.6	16.4	3.8	5.5	1.96	宮 城 県
27.4	13.6	13.8	5.4	4.1	1.65	秋 田 県
24.2	12.1	12.0	5.1	4.6	1.70	山 形 県
27.5	14.4	13.1	5.3	5.0	1.95	福 島 県
27.4	11.7	15.6	4.9	5.4	2.00	茨 城 県
26.2	11.7	14.5	4.3	5.7	2.00	栃 木 県
24.5	11.4	13.1	4.2	5.3	1.94	群 馬 県
23.4	11.6	11.9	4.4	5.8	2.01	埼 千 県
24.5	12.5	12.0	4.0	6.0	2.02	千 葉 県
25.0	11.2	13.9	4.3	7.3	2.10	東 京 都
21.0	10.8	10.2	4.5	6.5	2.08	神 奈 川 県
26.5	12.4	14.1	4.4	4.8	1.48	新 潟 県
23.1	11.6	11.6	4.0	4.8	1.54	富 山 県
22.2	13.9	8.3	6.1	5.3	1.64	石 川 県
24.6	10.0	14.6	4.5	5.1	1.62	福 井 県
21.7	10.6	11.0	3.2	5.1	2.03	山 梨 県
22.3	11.4	10.9	4.1	5.2	1.76	長 野 県
21.7	9.8	11.9	5.0	5.3	1.66	岐 阜 県
23.6	11.4	12.2	4.8	5.7	1.87	静 岡 県
22.2	10.5	11.7	4.4	6.5	1.88	愛 知 県
21.8	10.0	11.8	5.2	5.4	1.86	三 重 県
22.8	12.5	10.3	5.3	5.9	1.77	滋 賀 県
22.7	9.1	13.6	3.7	5.5	1.89	京 都 府
23.4	9.7	13.6	4.0	6.1	2.37	大 阪 府
22.9	9.8	13.1	3.6	5.5	1.94	兵 庫 県
25.3	11.6	13.7	5.5	4.8	1.82	奈 良 県
27.6	10.1	17.4	4.1	4.9	2.16	和 歌 山 県
25.2	11.6	13.6	3.1	4.9	1.82	鳥 取 県
26.5	12.5	14.0	3.9	4.3	1.55	島 根 県
24.4	9.6	14.8	4.0	5.4	1.88	岡 山 県
23.6	11.2	12.4	4.1	5.8	1.88	広 島 県
24.8	12.7	12.1	4.4	4.9	1.79	山 口 県
27.1	10.9	16.2	4.2	4.8	1.83	徳 島 県
21.8	11.7	10.1	3.9	5.3	1.94	香 川 県
28.7	11.7	17.0	3.9	5.0	1.96	愛 媛 県
32.9	10.5	22.4	4.5	4.6	2.17	高 知 県
29.6	11.0	18.6	4.3	6.0	2.20	福 岡 県
24.8	10.1	14.7	3.6	4.9	1.72	佐 賀 県
30.0	11.1	18.9	3.4	4.9	1.76	長 崎 県
29.6	10.4	19.2	3.9	5.3	1.93	熊 本 県
29.0	12.1	17.0	5.0	5.2	1.94	大 分 県
30.8	10.7	20.1	4.0	5.5	2.31	宮 崎 県
33.1	11.4	21.7	3.4	5.1	2.01	鹿 児 島 県
34.3	15.3	19.0	3.5	6.5	2.60	沖 縄 県
25.3	11.1	14.3	4.1	7.7	2.14	( 再 掲 ) 東 京 都 区 部 市
32.3	12.4	19.9	4.7	6.1	2.42	札 幌 市 市
24.6	10.1	14.5	2.8	6.4	1.93	仙 台 市 市
22.8	10.2	12.6	3.2	6.3	1.81	さい たま 市 市
23.7	13.8	10.0	4.0	5.9	2.04	千 葉 市 市
20.9	11.1	9.8	4.5	6.4	2.03	横 浜 市 市
19.3	10.6	8.7	3.9	8.0	2.03	川 崎 市 市
27.5	12.6	14.8	4.9	5.2	1.58	新 潟 市 市
26.5	11.9	14.6	6.6	5.5	1.77	静 岡 市 市
19.9	9.5	10.4	3.3	5.7	1.69	浜 松 市 市
24.1	11.2	12.9	5.1	6.6	2.07	名 古 屋 市 市
23.4	8.9	14.4	3.8	5.8	1.92	京 都 府 市
25.8	10.7	15.1	3.8	7.1	2.73	大 阪 府 市
20.2	9.0	11.2	2.7	5.8	2.29	堺 市 市
22.5	9.5	13.0	3.7	5.5	2.05	神 戸 市 市
23.4	11.8	11.6	3.9	6.4	2.03	広 島 市 市
31.3	11.8	19.5	4.4	5.7	2.25	北 九 州 市 市
30.1	10.6	19.5	4.3	7.2	2.25	福 岡 県 市

第10表 主な死因の死亡数・死亡率（人口10万対），都道府県

都道府県	全死因		02100 悪性新生物		09200 心疾患		09300 脳血管疾患		10200 肺炎	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
全 国 <sup>1)</sup>	1 142 467	907.1	342 849	272.2	181 822	144.4	126 944	100.8	115 240	91.5
北海道	52 997	960.6	16 863	305.7	8 730	158.2	5 543	100.5	5 141	93.2
青森	15 400	1 109.5	4 646	334.7	2 402	173.1	1 890	136.2	1 637	117.9
岩手	15 026	1 115.5	4 057	301.2	2 538	188.4	2 144	159.2	1 539	114.3
宮城	20 668	887.4	6 220	267.1	3 219	138.2	2 684	115.2	1 915	82.2
秋田	13 636	1 234.0	3 927	355.4	1 985	179.6	1 786	161.6	1 512	136.8
山形	13 720	1 160.7	3 953	334.4	2 112	178.7	1 880	159.1	1 436	121.5
福島	21 583	1 056.4	5 954	291.4	3 747	183.4	2 848	139.4	2 057	100.7
茨城	27 464	939.6	7 985	273.2	4 355	149.0	3 493	119.5	2 835	97.0
栃木	18 435	930.6	5 247	264.9	3 080	155.5	2 380	120.1	1 916	96.7
群馬	18 934	958.7	5 416	274.2	3 014	152.6	2 246	113.7	2 165	109.6
埼玉	51 728	737.0	16 373	233.3	8 788	125.2	5 839	83.2	5 027	71.6
千葉	47 147	780.7	14 391	238.3	8 411	139.3	5 120	84.8	4 573	75.7
東京都	98 244	782.7	31 309	249.4	15 304	121.9	10 335	82.3	9 470	75.4
神奈川県	63 762	725.9	20 562	234.1	9 649	109.8	6 885	78.4	6 020	68.5
新潟	24 888	1 045.7	7 420	311.8	3 897	163.7	3 538	148.7	2 177	91.5
富山	11 635	1 069.4	3 466	318.6	1 530	140.6	1 500	137.9	1 346	123.7
石川	11 011	950.9	3 286	283.8	1 762	152.2	1 236	106.7	1 154	99.7
福井	8 090	1 010.0	2 355	294.0	1 325	165.4	862	107.6	954	119.1
山梨	8 736	1 019.4	2 461	287.2	1 391	162.3	966	112.7	737	86.0
長野	22 692	1 062.9	6 135	287.4	3 536	165.6	3 377	158.2	1 961	91.9
岐阜	19 477	948.7	5 589	272.2	3 332	162.3	2 057	100.2	1 857	90.5
静岡県	34 509	929.7	9 879	266.1	5 405	145.6	4 016	108.2	3 149	84.8
愛知県	56 038	778.0	17 043	236.6	8 416	116.8	6 006	83.4	5 311	73.7
三重	17 904	979.4	4 923	269.3	2 871	157.1	1 921	105.1	1 827	99.9
滋賀	11 110	808.0	3 282	238.7	1 861	135.3	1 195	86.9	991	72.1
京都府	23 016	889.7	7 175	277.3	3 933	152.0	2 259	87.3	2 318	89.6
大阪府	72 909	844.0	23 986	277.6	11 606	134.3	6 487	75.1	7 857	90.9
兵庫県	49 073	891.6	15 254	277.1	7 807	141.8	4 627	84.1	4 821	87.6
奈良	12 365	886.4	3 813	273.3	2 174	155.8	1 261	90.4	1 322	94.8
和歌山	11 679	1 159.8	3 231	320.9	1 960	194.6	1 140	113.2	1 229	122.0
鳥取	6 683	1 130.8	1 977	334.5	1 049	177.5	804	136.0	611	103.4
島根	9 011	1 251.5	2 543	353.2	1 392	193.3	988	137.2	940	130.6
岡山	19 393	1 004.8	5 243	271.7	3 048	157.9	2 277	118.0	2 268	117.5
広島	27 152	957.4	7 992	281.8	4 410	155.5	2 836	100.0	2 862	100.9
山口	16 904	1 164.2	4 670	321.6	2 928	201.7	1 946	134.0	2 036	140.2
徳島	8 882	1 124.3	2 357	298.4	1 438	182.0	997	126.2	949	120.1
香川	10 645	1 068.8	2 942	295.4	1 867	187.4	1 038	104.2	1 218	122.3
愛媛	15 777	1 098.7	4 229	294.5	3 016	210.0	1 686	117.4	1 640	114.2
高知	9 452	1 225.9	2 542	329.7	1 529	198.3	1 168	151.5	1 040	134.9
福岡	45 134	900.3	14 320	285.7	5 607	111.8	4 523	90.2	4 824	96.2
佐賀	8 984	1 054.5	2 723	319.6	1 348	158.2	999	117.3	999	117.3
長崎	15 697	1 094.6	4 744	330.8	2 408	167.9	1 692	118.0	1 771	123.5
熊本	18 951	1 045.3	5 163	284.8	3 070	169.3	2 037	112.4	2 093	115.4
大分	12 665	1 062.5	3 537	296.7	2 002	168.0	1 396	117.1	1 280	107.4
宮崎	11 932	1 053.1	3 403	300.4	1 928	170.2	1 412	124.6	1 162	102.6
鹿児島	19 941	1 164.1	5 267	307.5	3 094	180.6	2 614	152.6	2 270	132.5
沖縄	9 492	693.4	2 715	198.3	1 365	99.7	841	61.4	902	65.9
外国	189	・	26	・	17	・	11	・	11	・
(再掲)										
東京都	68 011	778.5	21 725	248.7	10 614	121.5	7 080	81.0	6 367	72.9
札幌市	14 369	757.1	4 734	249.4	2 218	116.9	1 380	72.7	1 296	68.3
仙台市	6 912	670.4	2 273	220.5	1 056	102.4	785	76.1	505	49.0
さいたま市	8 065	671.5	2 475	206.1	1 468	122.2	939	78.2	747	62.2
千葉市	6 226	657.4	2 035	214.9	984	103.9	588	62.1	584	61.7
横浜市	25 494	698.3	8 331	228.2	3 777	103.5	2 688	73.6	2 458	67.3
川崎市	8 676	624.2	2 778	199.9	1 317	94.7	933	67.1	747	53.7
新潟市	7 009	863.2	2 233	275.0	1 102	135.7	937	115.4	623	76.7
静岡市	6 641	935.4	1 953	275.1	1 118	157.5	764	107.6	614	86.5
浜松市	6 756	831.0	1 860	228.8	956	117.6	853	104.9	626	77.0
名古屋市	18 467	821.5	5 701	253.6	2 830	125.9	1 965	87.4	1 736	77.2
京都市	12 748	869.0	4 018	273.9	2 195	149.6	1 240	84.5	1 240	84.5
大阪市	24 572	926.5	7 849	296.0	3 541	133.5	2 253	85.0	2 696	101.7
堺市	6 884	823.4	2 335	279.3	1 125	134.6	581	69.5	772	92.3
神戸市	13 136	856.9	4 216	275.0	1 941	126.6	1 184	77.2	1 228	80.1
広島市	8 602	737.1	2 666	228.4	1 399	119.9	892	76.4	804	68.9
北九州市	9 560	970.6	3 207	325.6	1 244	126.3	992	100.7	910	92.4
福岡市	9 720	675.9	3 260	226.7	1 070	74.4	820	57.0	1 025	71.3

注：1)全国値には、住所地不詳を含む。

## (18大都市再掲) 別

平成20年

20100 不慮の事故		18100 老 衰		20200 自 殺		14200 腎 不 全		11300 肝 疾 患		10400 慢性閉塞性肺疾患		都 道 府 県
死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	
38 030	30.2	35 951	28.5	30 197	24.0	22 491	17.9	16 229	12.9	15 505	12.3	全 国 <sup>1)</sup>
1 578	28.6	972	17.6	1 544	28.0	1 373	24.9	640	11.6	710	12.9	北 海 道
463	33.4	457	32.9	473	34.1	413	29.8	221	15.9	135	9.7	青 森 県
512	38.0	457	33.9	454	33.7	328	24.4	156	11.6	198	14.7	岩 手 県
667	28.6	775	33.3	648	27.8	369	15.8	229	9.8	221	9.5	宮 城 県
525	47.5	435	39.4	409	37.0	321	29.0	139	12.6	114	10.3	秋 田 県
498	42.1	552	46.7	340	28.8	301	25.5	145	12.3	214	18.1	山 形 県
740	36.2	880	43.1	534	26.1	396	19.4	239	11.7	298	14.6	福 島 県
1 052	36.0	975	33.4	669	22.9	463	15.8	416	14.2	362	12.4	茨 城 県
580	29.3	735	37.1	528	26.7	358	18.1	217	11.0	226	11.4	栃 木 県
637	32.3	503	25.5	505	25.6	325	16.5	262	13.3	295	14.9	群 馬 県
1 410	20.1	1 365	19.4	1 637	23.3	940	13.4	758	10.8	635	9.0	埼 千 葉
1 415	23.4	1 593	26.4	1 258	20.8	799	13.2	617	10.2	550	9.1	東 京
2 537	20.2	2 782	22.2	2 768	22.1	1 646	13.1	1 712	13.6	1 275	10.2	神 奈 川
2 166	24.7	1 881	21.4	1 871	21.3	982	11.2	1 241	14.1	836	9.5	神 奈 川
924	38.8	897	37.7	665	27.9	429	18.0	246	10.3	326	13.7	新 潟 県
507	46.6	350	32.2	296	27.2	228	21.0	126	11.6	138	12.7	富 山 県
461	39.8	325	28.1	239	20.6	204	17.6	118	10.2	146	12.6	石 川 県
332	41.4	238	29.7	206	25.7	176	22.0	98	12.2	99	12.4	福 井 県
326	38.0	417	48.7	218	25.4	170	19.8	123	14.4	137	16.0	山 梨 県
827	38.7	1 189	55.7	536	25.1	345	16.2	211	9.9	328	15.4	長 野 県
749	36.5	910	44.3	466	22.7	364	17.7	212	10.3	303	14.8	岐 阜 県
1 222	32.9	1 643	44.3	778	21.0	786	21.2	391	10.5	474	12.8	静 岡 県
1 975	27.4	1 800	25.0	1 440	20.0	1 004	13.9	764	10.6	593	8.2	愛 知 県
665	36.4	1 019	55.7	379	20.7	383	21.0	205	11.2	261	14.3	三 重 県
446	32.4	349	25.4	311	22.6	228	16.6	121	8.8	214	15.6	滋 賀 県
621	24.0	621	24.0	546	21.1	510	19.7	265	10.2	339	13.1	京 都 府
2 054	23.8	1 379	16.0	2 032	23.5	1 487	17.2	1 440	16.7	1 018	11.8	大 阪 府
1 790	32.5	1 588	28.9	1 227	22.3	1 000	18.2	773	14.0	670	12.2	兵 庫 県
372	26.7	350	25.1	288	20.6	230	16.5	162	11.6	196	14.1	奈 良 県
403	40.0	538	53.4	293	29.1	270	26.8	166	16.5	202	20.1	和 歌 山 県
232	39.3	225	38.1	183	31.0	138	23.4	77	13.0	86	14.6	鳥 取 県
297	41.3	380	52.8	215	29.9	215	29.9	112	15.6	140	19.4	島 根 県
798	41.3	721	37.4	381	19.7	410	21.2	262	13.6	260	13.5	岡 山 県
958	33.8	862	30.4	633	22.3	605	21.3	424	15.0	386	13.6	広 島 県
480	33.1	499	34.4	346	23.8	328	22.6	252	17.4	218	15.0	山 口 県
323	40.9	328	41.5	174	22.0	182	23.0	135	17.1	156	19.7	徳 島 県
426	42.8	370	37.1	200	20.1	243	24.4	155	15.6	144	14.5	香 川 県
595	41.4	632	44.0	368	25.6	358	24.9	195	13.6	185	12.9	愛 媛 県
410	53.2	243	31.5	201	26.1	215	27.9	141	18.3	139	18.0	高 知 県
1 697	33.9	970	19.3	1 225	24.4	852	17.0	649	12.9	633	12.6	福 岡 県
329	38.6	229	26.9	174	20.4	186	21.8	88	10.3	161	18.9	佐 賀 県
520	36.3	386	26.9	372	25.9	309	21.5	200	13.9	221	15.4	長 崎 県
649	35.8	678	37.4	447	24.7	451	24.9	254	14.0	288	15.9	熊 本 県
449	37.7	385	32.3	277	23.2	259	21.7	155	13.0	226	19.0	大 分 県
396	35.0	312	27.5	363	32.0	270	23.8	165	14.6	188	16.6	宮 崎 県
633	37.0	534	31.2	479	28.0	467	27.3	265	15.5	322	18.8	鹿 児 島 県
268	19.6	216	15.8	328	24.0	162	11.8	239	17.5	227	16.6	沖 縄 県
14	・	3	・	8	・	2	・	3	・	2	・	外 国
1 826	20.9	1 862	21.3	1 933	22.1	1 144	13.1	1 276	14.6	915	10.5	(再掲) 東 京 都 区
367	19.3	169	8.9	476	25.1	340	17.9	180	9.5	179	9.4	札 幌 市
198	19.2	259	25.1	241	23.4	127	12.3	98	9.5	81	7.9	仙 台 市
197	16.4	202	16.8	276	23.0	137	11.4	109	9.1	99	8.2	さい たま 市
173	18.3	196	20.7	169	17.8	101	10.7	83	8.8	74	7.8	千 葉 市
915	25.1	740	20.3	764	20.9	413	11.3	565	15.5	297	8.1	横 浜 市
307	22.1	237	17.1	293	21.1	123	8.8	189	13.6	139	10.0	川 崎 市
228	28.1	209	25.7	189	23.3	123	15.1	78	9.6	77	9.5	新 潟 市
243	34.2	253	35.6	135	19.0	136	19.2	81	11.4	85	12.0	静 岡 市
235	28.9	368	45.3	137	16.9	177	21.8	60	7.4	85	10.5	浜 松 市
573	25.5	479	21.3	460	20.5	342	15.2	269	12.0	211	9.4	名 古 屋 市
316	21.5	323	22.0	316	21.5	279	19.0	152	10.4	189	12.9	京 都 市
718	27.1	455	17.2	737	27.8	525	19.8	592	22.3	374	14.1	大 阪 市
188	22.5	133	15.9	183	21.9	123	14.7	116	13.9	79	9.4	大 塚 市
487	31.8	375	24.5	316	20.6	241	15.7	235	15.3	193	12.6	神 戸 市
270	23.1	234	20.1	242	20.7	188	16.1	124	10.6	115	9.9	広 島 市
340	34.5	200	20.3	223	22.6	193	19.6	158	16.0	125	12.7	北 九 州 市
348	24.2	152	10.6	329	22.9	162	11.3	124	8.6	131	9.1	福 岡 市



## 参 考

### 合計特殊出生率について

#### 1. 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」であり、次の2つの種類がある。

##### A 「期間」合計特殊出生率

ある期間（1年間）の出生状況に着目したもので、その時点における各年齢（15～49歳）の女性の出生率を合計したもの。

どの年齢の女性の人数も同じとして算定される出生率なので、女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

##### B 「コーホート」合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一年生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49歳）の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、それに相当するものとして一般に用いられているのはAの期間合計特殊出生率である。

これは、各年齢の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になるからである。

- 晩婚化・晩産化が進行している状況では、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なるため、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代のBのコーホート合計特殊出生率の値と異なる。

#### 2. コーホート合計特殊出生率（ごく粗い計算）

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみてごく粗く計算した。

例えば1969～1973年生まれ（平成20年における35～39歳の世代）についての39歳までのコーホート合計特殊出生率は約1.40であり、実際にこの世代の「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」は、少なくともこの水準を上回ると見込まれる。

平成20年の期間合計特殊出生率は、現在、晩産化の進行中であり、出産を終えた世代の高年齢時における低い出生率と、晩婚化・晩産化により出産を先送りしている世代の若年齢時の低い出生率の合計であって、「実際に1人の女性が一生の間に生む子どもの数」より低く現れている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	昭和53年 (1978)	58年 (1983)	63年 (1988)	平成5年 (1993)	10年 (1998)	15年 (2003)	平成20年 (2008)
母の年齢	1.79	1.80	1.66	1.46	1.38	1.29	<b>1.37</b>
15～19歳	<b>0.0173</b>	0.0223	0.0187	0.0183	0.0225	0.0280	<b>0.0256</b>
20～24	0.4232	<b>0.3546</b>	0.2618	0.2119	0.1942	0.1892	<b>0.1847</b>
25～29	0.9345	0.9267	<b>0.7972</b>	0.6283	0.5278	0.4490	<b>0.4378</b>
30～34	0.3411	0.4120	0.4693	<b>0.4667</b>	0.4732	0.4333	<b>0.4718</b>
35～39	0.0664	0.0760	0.0987	0.1198	<b>0.1485</b>	0.1678	<b>0.2132</b>
40～44	0.0088	0.0087	0.0103	0.0130	0.0173	<b>0.0227</b>	<b>0.0329</b>
45～49	0.0004	0.0003	0.0003	0.0003	0.0005	0.0006	<b>0.0008</b>

② 各世代別(コホート)にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	1959-1963	1964-1968	1969-1973	1974-1978	1979-1983	1984-1988	1989-1993
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	<b>0.0173</b>	0.0223	0.0187	0.0183	0.0225	0.0280	0.0256
20～24	<b>0.3546</b>	0.2618	0.2119	0.1942	0.1892	0.1847	
25～29	<b>0.7972</b>	0.6283	0.5278	0.4490	<b>0.4378</b>		
30～34	<b>0.4667</b>	0.4732	0.4333	<b>0.4718</b>			
35～39	<b>0.1485</b>	0.1678	0.2132				
40～44	<b>0.0227</b>	0.0329					
45～49	<b>0.0008</b>						
コホート 合計特殊出生率	<b>1.81</b>	<b>1.59</b>	<b>1.40</b>	<b>1.13</b>	<b>0.65</b>	<b>0.21</b>	<b>0.03</b>

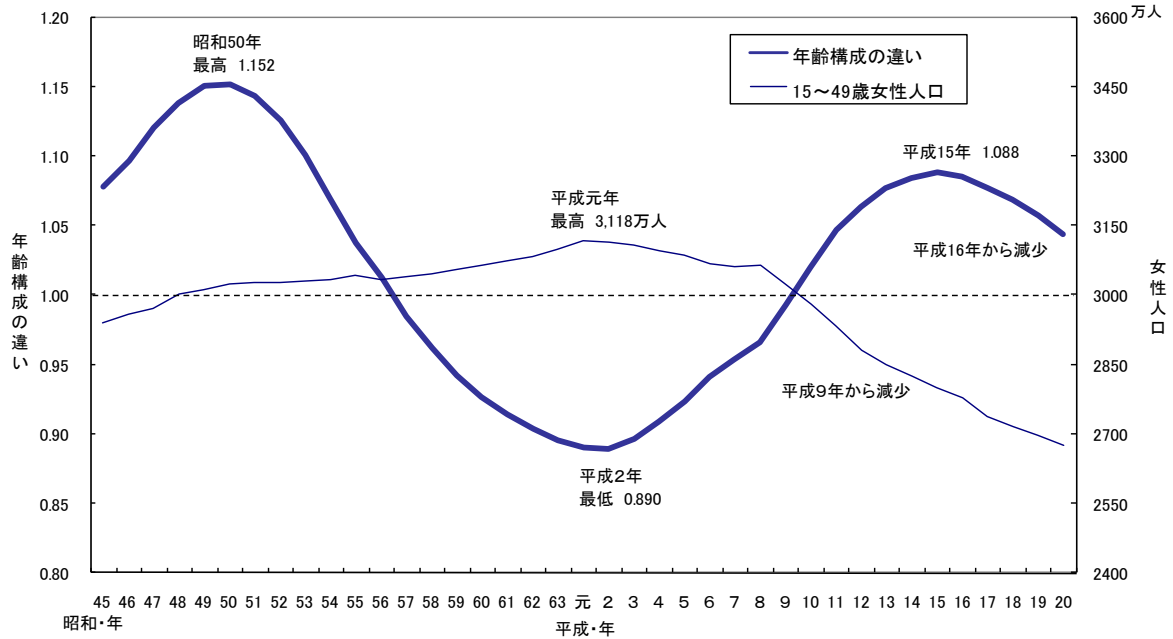
③ コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

	1959-1963	1964-1968	1969-1973	1974-1978	1979-1983	1984-1988	1989-1993
母の年齢	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	<b>0.03</b>
15～24	0.37	0.28	0.23	0.21	0.21	<b>0.21</b>	
15～29	1.17	0.91	0.76	0.66	<b>0.65</b>		
15～34	1.64	1.39	1.19	<b>1.13</b>			
15～39	1.78	1.55	<b>1.40</b>				
15～44	1.81	<b>1.59</b>					
15～49	<b>1.81</b>						

\*「15～19歳の世代」は、平成元～平成5年生まれ、「20～24歳の世代」は、昭和59～63年生まれ、  
「25～29歳の世代」は、昭和54～58年生まれ、「30～34歳の世代」は、昭和49～53年生まれ、  
「35～39歳の世代」は、昭和44～48年生まれ、「40～44歳の世代」は、昭和39～43年生まれ、  
「45～49歳の世代」は、昭和34～38年生まれ。



「女性人口(15～49歳)」と「年齢構成の違い」の動向



年次	実 数				対前年増減率 (%)			
	出 生 数 ①×②/35×③	15～49歳 女性人口 (千人) ①	合計特殊 出生率 ②	年齢構成 の 違 い ③	出 生 数	15～49歳 女性人口 (千人) ①	合計特殊 出生率 ②	年齢構成 の 違 い ③
昭和 45 年	1 934 239	29 400	2.13	1.079	...	...	...	...
46	2 000 973	29 589	2.16	1.097	3.5	0.6	1.1	1.7
47	2 038 682	29 700	2.14	1.122	1.9	0.4	△ 0.7	2.2
48	2 091 983	30 035	2.14	1.139	2.6	1.1	△ 0.1	1.6
49	2 029 989	30 128	2.05	1.151	△ 3.0	0.3	△ 4.3	1.1
50	1 901 440	30 251	1.91	1.152	△ 6.3	0.4	△ 6.8	0.1
51	1 832 617	30 271	1.85	1.144	△ 3.6	0.1	△ 3.0	△ 0.7
52	1 755 100	30 289	1.80	1.126	△ 4.2	0.1	△ 2.8	△ 1.6
53	1 708 643	30 319	1.79	1.101	△ 2.6	0.1	△ 0.5	△ 2.2
54	1 642 580	30 351	1.77	1.071	△ 3.9	0.1	△ 1.2	△ 2.8
55	1 576 889	30 438	1.75	1.038	△ 4.0	0.3	△ 1.3	△ 3.0
56	1 529 455	30 333	1.74	1.013	△ 3.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 2.4
57	1 515 392	30 404	1.77	0.986	△ 0.9	0.2	1.6	△ 2.7
58	1 508 687	30 463	1.80	0.963	△ 0.4	0.2	1.7	△ 2.3
59	1 489 780	30 549	1.81	0.942	△ 1.3	0.3	0.6	△ 2.1
60	1 431 577	30 644	1.76	0.927	△ 3.9	0.3	△ 2.6	△ 1.6
61	1 382 946	30 726	1.72	0.914	△ 3.4	0.3	△ 2.3	△ 1.4
62	1 346 658	30 834	1.69	0.904	△ 2.6	0.4	△ 1.9	△ 1.1
63	1 314 006	30 983	1.66	0.896	△ 2.4	0.5	△ 2.0	△ 0.9
平成 元	1 246 802	31 177	1.57	0.890	△ 5.1	0.6	△ 5.1	△ 0.6
2	1 221 585	31 154	1.54	0.890	△ 2.0	△ 0.1	△ 1.9	△ 0.1
3	1 223 245	31 094	1.53	0.897	0.1	△ 0.2	△ 0.5	0.9
4	1 208 989	30 974	1.50	0.910	△ 1.2	△ 0.4	△ 2.1	1.4
5	1 188 282	30 865	1.46	0.924	△ 1.7	△ 0.4	△ 2.9	1.6
6	1 238 328	30 681	1.50	0.942	4.2	△ 0.6	2.9	1.9
7	1 187 064	30 614	1.42	0.954	△ 4.1	△ 0.2	△ 5.2	1.3
8	1 206 555	30 651	1.43	0.967	1.6	0.1	0.2	1.3
9	1 191 665	30 249	1.39	0.993	△ 1.2	△ 1.3	△ 2.6	2.8
10	1 203 147	29 809	1.38	1.021	1.0	△ 1.5	△ 0.3	2.8
11	1 177 669	29 330	1.34	1.047	△ 2.1	△ 1.6	△ 3.0	2.6
12	1 190 547	28 821	1.36	1.064	1.1	△ 1.7	1.3	1.6
13	1 170 662	28 513	1.33	1.077	△ 1.7	△ 1.1	△ 1.9	1.3
14	1 153 855	28 240	1.32	1.085	△ 1.4	△ 1.0	△ 1.1	0.7
15	1 123 610	27 998	1.29	1.088	△ 2.6	△ 0.9	△ 2.1	0.4
16	1 110 721	27 773	1.29	1.086	△ 1.1	△ 0.8	△ 0.1	△ 0.2
17	1 062 530	27 385	1.26	1.078	△ 4.3	△ 1.4	△ 2.2	△ 0.8
18	1 092 674	27 165	1.32	1.069	2.8	△ 0.8	4.5	△ 0.8
19	1 089 818	26 982	1.34	1.057	△ 0.3	△ 0.7	1.5	△ 1.1
20	1 091 150	26 757	1.37	1.044	0.1	△ 0.8	2.2	△ 1.2

注：1) 「合計特殊出生率」の転換年は昭和49年  
 2) 「年齢構成の違い」の転換年は昭和51年、平成3年、平成16年  
 3) 「15～49歳女性人口」の転換年は平成9年

## 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児死亡率 (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊 出生率
日本	'08) 8.7	'08) 9.1	'08) 2.6	'08) 5.8	'08) 1.99	'08) 1.37
韓国	'08) 9.4	'07) 5.0	…	'08) 6.6	'07) 2.5	'08) 1.19
シンガポール	'07) 10.3	'07) 4.5	'07) 2.1	'07) 6.7	'07) 2.02	'07) 1.29
アメリカ	'07) *14.3	'07) *8.0	'07) *6.6	'07) *7.3	'07) *3.6	'07) *2.12
フランス	'07) *12.8	'07) *8.3	'07) *3.8	'07) *4.2	'05) 2.47	'07) *1.98
ドイツ	'06) 8.2	'06) 10.0	'06) 3.8	'06) 4.5	'06) 2.3	'06) 1.33
イタリア	'06) 9.5	'06) 9.5	'06) 4.2	'06) 4.1	'05) 0.8	'06) 1.35
スウェーデン	'06) 11.7	'06) 10.0	'06) 2.8	'06) 5.0	'06) 2.2	'06) 1.85
イギリス	'06) 12.4	'06) 9.4	'06) 5.0	'03) 5.1	'03) 2.8	'06) 1.84

注：\*印は暫定値である。

資料：(1) 日本は、人口動態統計月報年計（概数）の概況

(2) 韓国は、韓国統計庁資料

(3) シンガポールは、シンガポール統計局資料

(4) アメリカは、NCHS, National Vital Statistics Reports

(5) フランスは、フランス国立統計経済研究所資料

(6) ヨーロッパの各国は、UN, Demographic Yearbook 2006

## 分母に用いた人口

### ① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	総数	男	女
総数	125 947 000	61 424 000	64 523 000
0～4歳	5 347 000	2 740 000	2 608 000
5～9	5 736 000	2 942 000	2 794 000
10～14	5 935 000	3 040 000	2 895 000
15～19	6 074 000	3 114 000	2 959 000
20～24	6 870 000	3 536 000	3 334 000
25～29	7 379 000	3 767 000	3 612 000
30～34	8 788 000	4 467 000	4 321 000
35～39	9 419 000	4 775 000	4 644 000
40～44	8 248 000	4 167 000	4 080 000
45～49	7 660 000	3 853 000	3 807 000
50～54	7 731 000	3 862 000	3 869 000
55～59	9 764 000	4 828 000	4 936 000
60～64	8 902 000	4 345 000	4 557 000
65～69	7 999 000	3 825 000	4 174 000
70～74	6 927 000	3 199 000	3 728 000
75～79	5 685 000	2 464 000	3 221 000
80～84	4 044 000	1 562 000	2 482 000
85～89	2 165 000	643 000	1 522 000
90～94	951 000	235 000	716 000
95～99	285 000	55 000	231 000
100～	41 000	6 000	35 000

資料：「平成20年10月1日現在推計人口」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
全 国	125 947 000	61 424 000	64 523 000
北海道	5 517 000	2 609 000	2 909 000
青森	1 388 000	653 000	735 000
岩手	1 347 000	644 000	703 000
宮城	2 329 000	1 130 000	1 198 000
秋田	1 105 000	520 000	585 000
山形	1 182 000	569 000	613 000
福島	2 043 000	993 000	1 050 000
茨城	2 923 000	1 455 000	1 468 000
栃木	1 981 000	986 000	995 000
群馬	1 975 000	971 000	1 003 000
埼玉	7 019 000	3 537 000	3 483 000
千葉	6 039 000	3 021 000	3 018 000
東京	12 552 000	6 254 000	6 298 000
神奈川	8 784 000	4 435 000	4 349 000
新潟	2 380 000	1 152 000	1 228 000
富山	1 088 000	524 000	563 000
石川	1 158 000	559 000	599 000
福井	801 000	388 000	413 000
山梨	857 000	420 000	437 000
長野	2 135 000	1 040 000	1 095 000
岐阜	2 053 000	995 000	1 057 000
静岡	3 712 000	1 829 000	1 883 000
愛知	7 203 000	3 621 000	3 581 000
三重	1 828 000	890 000	938 000
滋賀	1 375 000	680 000	695 000
京都	2 587 000	1 242 000	1 345 000
大阪	8 639 000	4 183 000	4 456 000
兵庫	5 504 000	2 635 000	2 870 000
奈良	1 395 000	662 000	733 000
和歌山	1 007 000	474 000	534 000
鳥取	591 000	283 000	309 000
島根	720 000	343 000	377 000
岡山	1 930 000	927 000	1 003 000
広島	2 836 000	1 370 000	1 465 000
山口	1 452 000	684 000	768 000
徳島	790 000	376 000	415 000
香川	996 000	478 000	518 000
愛媛	1 436 000	676 000	761 000
高知	771 000	361 000	410 000
福岡	5 013 000	2 371 000	2 642 000
佐賀	852 000	401 000	451 000
長崎	1 434 000	668 000	766 000
熊本	1 813 000	853 000	960 000
大分	1 192 000	562 000	630 000
宮崎	1 133 000	532 000	601 000
鹿児島	1 713 000	799 000	914 000
沖縄	1 369 000	670 000	699 000

18大都市・男女別人口（総人口）

18大都市 (再掲)	総数	男	女
東京都区部	8 736 000	4 333 000	4 404 000
札幌市	1 898 000	891 000	1 008 000
仙台市	1 031 000	501 000	530 000
さいたま市	1 201 000	602 000	599 000
千葉市	947 000	473 000	474 000
横浜市	3 651 000	1 835 000	1 817 000
川崎市	1 390 000	718 000	672 000
新潟市	812 000	391 000	421 000
静岡市	710 000	345 000	365 000
浜松市	813 000	405 000	408 000
名古屋市	2 248 000	1 117 000	1 131 000
京都市	1 467 000	698 000	770 000
大阪市	2 652 000	1 292 000	1 360 000
堺市	836 000	402 000	434 000
神戸市	1 533 000	726 000	807 000
広島市	1 167 000	565 000	602 000
北九州市	985 000	462 000	523 000
福岡市	1 438 000	688 000	750 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成20年10月1日現在の総人口である。

(付表)  
年齢調整死亡率の算出に用いた人口  
基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
0～4歳	8 180 000	50～54歳	7 616 000
5～9	8 338 000	55～59	6 581 000
10～14	8 497 000	60～64	5 546 000
15～19	8 655 000	65～69	4 511 000
20～24	8 814 000	70～74	3 476 000
25～29	8 972 000	75～79	2 441 000
30～34	9 130 000	80～84	1 406 000
35～39	9 289 000	85歳以上	784 000
40～44	9 400 000		
45～49	8 651 000	総数	120 287 000

資料：「平成20年10月1日現在推計人口」（総務省統計局）

③ 年齢5歳階級別人口（日本人人口）の対前年比較

年齢階級	平成20年	平成19年	対前年増減
	人	人	人
総数	125 947 000	126 085 000	△ 138 000
0～4歳	5 347 000	5 379 000	△ 32 000
5～9	5 736 000	5 823 000	△ 87 000
10～14	5 935 000	5 936 000	△ 1 000
15～19	6 074 000	6 202 000	△ 128 000
20～24	6 870 000	7 024 000	△ 154 000
25～29	7 379 000	7 555 000	△ 176 000
30～34	8 788 000	9 157 000	△ 369 000
35～39	9 419 000	9 236 000	183 000
40～44	8 248 000	8 066 000	182 000
45～49	7 660 000	7 619 000	41 000
50～54	7 731 000	7 962 000	△ 231 000
55～59	9 764 000	10 359 000	△ 595 000
60～64	8 902 000	8 419 000	483 000
65～69	7 999 000	7 797 000	202 000
70～74	6 927 000	6 893 000	34 000
75～79	5 685 000	5 545 000	140 000
80～84	4 044 000	3 851 000	193 000
85～89	2 165 000	2 043 000	122 000
90～94	951 000	924 000	27 000
95～99	285 000	260 000	25 000
100～	41 000	35 000	6 000

資料：各年「10月1日現在推計人口」（総務省統計局）

④ 年齢5歳階級別人口（日本人女性人口）の対前年比較

年齢階級	平成20年	平成19年	対前年増減
	人	人	人
15～19歳	2 959 000	3 019 000	△ 60 000
20～24	3 334 000	3 411 000	△ 77 000
25～29	3 612 000	3 705 000	△ 93 000
30～34	4 321 000	4 507 000	△ 186 000
35～39	4 644 000	4 556 000	88 000
40～44	4 080 000	3 992 000	88 000
45～49	3 807 000	3 791 000	16 000
計	26 757 000	26 982 000	△ 225 000

資料：各年「10月1日現在推計人口」（総務省統計局）

